

令和4年度版

消 防 年 報



滑川分署
水槽付消防ポンプ自動車

松山北分署・嵐山分署
連絡車

比 企 広 域 消 防 本 部

(令和5年度刊行)

は し が き

この年報は、比企広域消防本部の現勢と消防諸般の基本的な統計を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実、育成に資するために編集しました。

内容については、原則として暦年をもって作成にあたり、消防現況については令和5年4月1日現在で作成しました。

この統計により、比企広域消防本部について一層のご理解を深められ防災体制確立に特段のご協力をお願い申し上げます。

令和5年8月

比 企 広 域 消 防 本 部

比企消防歌

保泉一 生作词
小山 伸作曲

一、見よ秩父嶺の

山青く

みどりの風の

吹くところ

希望に燃ゆる

眉あげて

栄光ある郷土

護らんと

集う比企の

消防の

われらに高き

使命あり

二、すわ事あらば

いち早く

濁流渦を

巻くところ

紅蓮の炎

猛るなか

尊き生命

救わんと

進む比企の

消防の

われらに固き

決意あり

三、あゝ都幾川の

水清く

平和の虹の

立つところ

いらかの波も

ゆるぎなく

防災茲に

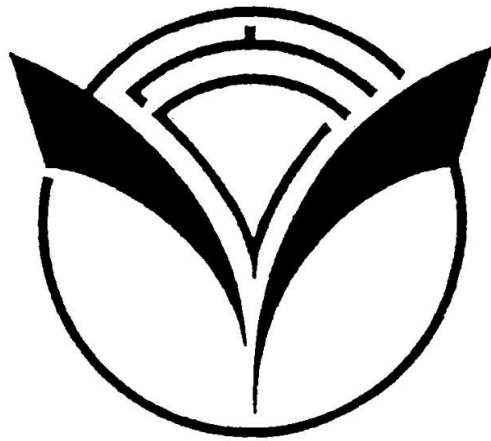
憂いなし

熱き比企の

消防の

われらに強き

備えあり



図柄説明

比企の比をのびゆく若葉にデザインしたもので中央に広域の広を配し、全体に比企広域市町村圏の発展を意味したものです。

目 次

沿 革

比企広域消防発足までの歩み	1
比企広域消防本部の歩み	4

総 務

管内情報	15
比企広域消防組織図	16
令和5年度構成市町村予算額	17
比企広域消防本部予算額	17
比企広域消防本部予算の構成市町村負担金	18
職員の配置状況	19
職員の勤続年数	20
職員の年齢	21
職員の教育実施状況	22
職員の特殊技能・各種資格状況	23
職員の居住地	24
消防庁舎等の現況	25

警 防

消防力の整備指針と現況	27
消防水利の状況	28
消火栓口径別調	28
主な特殊器具配置状況	29
比企広域消防本部保有車両一覧表	30
地震体験車運行状況	31
用途別運行状況	31
防災体験車運行状況	32
用途別運行状況	32

予 防

市町村別防火対象物一覧表	33
中高層防火対象物数	34
市町村別危険物施設の現況	35

指定数量別危険物製造所等施設数	36
防火管理者資格取得状況	37
住宅防火モデル地区	37
幼年消防クラブ	37

火 災

市町村別火災発生件数	39
月別火災概要（管内総計）	40
市町村月別火災概要	41
出火原因別火災件数	45
令和4年の主な火災	45

救急・救助

月別救急件数	47
市町村別救急出動件数	48
救急隊員の行った応急処置状況	49
傷病程度別搬送人員	49
年齢・区分別搬送人員	49
時間別出動件数	50
曜日別出動件数	50
病院別搬送人員	51
関越自動車道救急出動状況	52
事故種別出動件数及び救助人員	52
事故種別発生場所別救助人員	52
救命講習実施状況	53

通信・気象

消防通信系統図	57
消防用無線施設の状況	59
119番受信状況	60
NET119緊急通報システム受信状況	61
受信別状況（119番通報を除く）	62
気象の注意報・警報の受理状況	62
関越自動車道専用受信状況	63
シルバー専用受信状況（緊急通報システム）	63
管内市町村別シルバー登録者数	63

消 防 団

比企広域市町村圏組合消防団の沿革	65
消防団員配置状況	75
消防団員勤続年数	77
消防団員の年齢	79
消防団員年齢構成	80
基本消防団員と機能別消防団員の定数と実数	81
消防団車庫所在地	82
消防団保有車両一覧表	84

沿 革

比企広域消防本部イメージキャラクター
ひきまる



比企広域消防発足までの歩み

1 東松山市消防本部の主な沿革

昭和40年	
4月	東松山市消防本部及び署が設立され、消防長に市長中里勇吉氏が就任し、消防職員14名、消防ポンプ自動車1台をもって発足した。
昭和43年	
3月	救急車(A型)を購入、救急業務を開始した。また、消防力の強化を図るため化学消防ポンプ自動車を購入配備した。

2 東松山地区消防組合の主な沿革

昭和47年	
10月	東松山市、吉見村、滑川村は、消防事務を共同処理することに合意し、規約(議決)により、名称を東松山地区消防組合と定め、消防一部事務組合を設立し、組合管理者に東松山市長中里勇吉氏が就任する。
昭和48年	
4月	東松山地区消防組合消防本部及び東松山消防署を設置し消防長に岡田義三氏が任命され職員総数55名をもって業務を開始した。 高坂出張所完成(鉄筋コンクリート造2階建一部3階、延べ面積297.75㎡)職員12名、水槽付消防ポンプ自動車1台、予備車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
昭和49年	
7月	吉見出張所完成(鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積350.68㎡)職員16名、水槽付消防ポンプ自動車1台、予備車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
8月	組合管理者に、東松山市長芝崎亨氏が就任する。
11月	吉見出張所に救急車1台を配備した。

昭和50年	1月	滑川出張所完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積373.00㎡）職員17名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
	8月	関越高速自動車道供用開始に伴い、滑川出張所救急業務を開始した。
昭和55年	10月	東松山地区消防組合消防本部及び東松山消防署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積1,554.10㎡）業務を開始。同時に北分遣所の業務を開始した。
昭和61年	1月	組織等の改正により「吉見出張所」・「滑川出張所」を「吉見分署」「滑川分署」に改めた。
平成元年	4月	松山北分署完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積509.04㎡）職員10名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
平成4年	3月	高坂分署完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積604.71㎡）職員10名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。

3 小川地区消防組合の主な沿革

昭和46年	4月	小川町、嵐山町、玉川村、都幾川村及び東秩父村の2町3村は消防事務について共同処理することに合意し、組合同規約により、名称を小川地区消防組合と定め消防の一部事務組合を設立した。組合管理者に小川町長田口勘造氏が就任する。 小川地区消防組合消防本部及び小川消防署を設置し派遣職員2名、採用職員27名、消防ポンプ自動車1台、消防指令車1台をもって業務を開始した。
	8月	小川消防署に水槽付消防ポンプ自動車1台を配備した。

昭和47年	
4月	小川地区消防組合消防本部及び小川消防署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積741.90㎡）職員58名、救急車1台を購入配備した。第1分署完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積296.00㎡）職員13名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
昭和48年	
4月	第2分署完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積301.80㎡）職員13名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
昭和49年	
5月	第3分署完成（鉄筋コンクリート造2階建、延べ面積247.34㎡）職員10名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台をそれぞれ配備、業務を開始した。
昭和57年	
6月	組合管理者に、小川町長松本繁夫氏が就任する。

4 比企広域消防本部が設立されるまでの沿革

平成 2年	
2月	比企広域消防の設立を推進するため、専門委員会を設置した。
平成 3年	
3月	東松山地区消防組合消防本部内に比企広域消防準備室を設置し職員5名（東松山地区3名、小川地区2名）配置した。
12月	構成市町村議会において、統合関係議案が議決された。
平成 4年	
2月	比企広域市町村圏組合議会において消防関係条例等の議決がなされ統合事務が終了した。

比企広域消防本部の歩み

平成4年

- 4月 1日 東松山地区消防組合と小川地区消防組合は、比企広域市町村圏組合において消防事務を共同処理することに合意し、名称を比企広域消防本部と定め、管理者に東松山市長芝崎亨氏が就任する。
- 〃 比企広域消防本部は、1市4町3村（東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、都幾川村、玉川村、吉見町、東秩父村）で発足。組織1本部（3課）、2消防署、7分署の体制で業務を開始した。
- 〃 初代消防長（比企広域市町村圏組合事務局長兼務）に八木原昇一氏が就任する。
- 〃 新規採用17名、職員総数205名となる。
- 8月18日 連絡車（トヨタ ハイエースワゴンカスタム）を購入し、小川消防署に配備した。
- 12月21日 化学消防自動車Ⅱ型（三菱）を購入し、東松山消防署に更新配備した。

平成5年

- 2月 5日 指揮車（日産 キャラバン）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月31日 4年度内中途採用1名、退職者1名、職員総数205名となる。
- 4月 1日 新規採用5名、比企広域市町村圏組合事務局より職員3名補充、職員総数213名となる。
- 6月 1日 比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、職員総数212名となる。
- 12月22日 水槽付消防ポンプ自動車及び移動無線機10Wを購入し、東秩父分署に更新配備した。

平成6年

- 3月23日 消防緊急通信指令施設Ⅱ型及び自動出動編成、地図検索、情報交換等をコンピュータ処理できるよう整備し、運用開始した。
- 3月31日 5年度内退職者3名、職員総数209名となる。
- 4月 1日 新規採用11名、職員総数220名となる。
- 7月20日 連絡車（日産 ADバン）を購入し、嵐山分署に更新配備した。
- 8月 4日 指令車（トヨタ カルディナ）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 8月 5日 比企広域市町村圏組合管理者に、東松山市長坂本祐之輔氏が就任する。

平成7年

- 2月10日 救急車（ⅡB型）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 2月28日 救急車（高規格）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月28日 水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し、松山北分署に更新配備した。
- 3月31日 6年度内退職者5名、職員総数215名となる。
- 4月 1日 新規採用12名、比企広域市町村圏組合事務局より1名補充、職員総数228名となる。
- 〃 比企広域市町村圏組合職員定数条例の一部を改正する。
（消防職員定数245名に改める。）
- 〃 第2代消防長に岡部英雄氏が就任する。

平成7年	
6月16日	連絡車（トヨタ カムリZX）を東松山危険物防火安全協会より寄贈を受ける。
7月21日	査察車（トヨタ マークIIバン）を購入し、消防本部予防課に更新配備した。
10月23日	連絡車（トヨタ コロナ）を小川地区防火安全協会より寄贈を受ける。
11月8日	23時30分頃吉見町大字下細谷950番地2号、東洋製罐株式会社埼玉工場の高さ30.9m、延べ面積4,154㎡のラック式自動倉庫から発生した火災において、翌日未明、消火活動中の職員2名殉職、消火協力者1名死亡する。 殉職者 消防司令長 新井伸夫（43歳） 消防士長 高橋 通（22歳） 消火協力者 可児慎治氏（27歳）
12月20日	東松山市中央公民館において、殉職者2名の消防葬が執行された。
12月22日	救助工作車（II型）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
平成8年	
1月31日	救急車（II B型4WD）2台購入し、吉見分署・都幾川分署に更新配備した。
3月31日	7年度内退職者等4名（内殉職者2名・出向者1名）、職員総数224名となる。
4月1日	新規採用12名、職員総数236名となる。
〃	比企広域消防本部の組織等に関する規則の一部を改正する。 （予防課に調査指導係を置き3係とした。）
6月24日	連絡車（トヨタ カルディナ）を購入し、吉見分署に更新配備した。
7月30日	連絡車（日産 セレナ）を購入し、消防本部管理課に配備した。
11月6日	比企広域市町村圏組合消防慰霊祭が執行された。
平成9年	
1月20日	救急車（高規格）を購入し、小川消防署に更新配備した。
2月7日	救急車（II B型）を購入し、滑川分署に更新配備した。
3月31日	8年度内退職者1名、職員総数235名となる。
4月1日	新規採用6名、職員総数241名となる。
〃	埼玉県へ職員1名出向、職員総数240名となる。
5月27日	連絡車（トヨタ カローラ）を購入し、消防本部管理課に配備した。
6月9日	指令車（三菱 ギャラン）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
〃	連絡車（日産 ADバン）を購入し、滑川分署に更新配備した。
11月6日	比企広域市町村圏組合消防慰霊祭が執行された。
平成10年	
3月31日	9年度内退職者2名、職員総数238名となる。
4月1日	比企広域市町村圏組合職員定数条例の一部を改正する。 （消防職員定数255名に改める。）
〃	新規採用4名、職員総数242名となる。
4月1日	埼玉県内における携帯電話119番通報受信・転送業務を開始した。
6月18日	保安車（三菱 レグナム）を購入し、消防本部予防課に配備した。

平成10年		
11月	4日	比企広域市町村圏組合消防慰霊祭が執行された。
平成11年		
3月	31日	10年度内退職者1名、職員総数241名となる。
4月	1日	嵐山分署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造6階建、延べ面積1,200.70㎡）職員20名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台、連絡車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。
	〃	新規採用6名、職員総数247名となる。
10月	28日	地震体験車を購入し、嵐山分署に配置した。
11月	30日	消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
平成12年		
3月	21日	救急車（高規格）を財団法人日本損害保険協会より寄贈を受け、嵐山分署に更新配備した。
3月	23日	調査車（三菱 レグナム）を購入し、消防本部予防課に更新配備した。
3月	31日	指揮車（トヨタ ハイエース）を購入し、小川消防署に更新配備した。
	〃	11年度内退職者6名、職員総数241名となる。
4月	1日	職員1名の派遣を解き、新規採用7名、職員総数249名となる。
	〃	第3代消防長に関根敏正氏が就任する。
	〃	比企広域消防本部の組織等に関する規則の一部を改正する。 （警防課指令係を指令課に改め4課とした。） （警防課に研修・施設係を置き2係とした。）
5月	18日	マイクロ（日産 キャラバン 15人乗り）を東松山危険物防火安全協会より寄贈を受ける。
7月	19日	資機材搬送車（三菱 キャンター）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
7月	25日	救急車（高規格）を購入し、松山北分署に更新配備した。
11月	20日	指令課の地図検索システムを更新した。
12月	20日	水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）を購入し、吉見分署に更新配備した。
	〃	救急車（II B型）を購入し、高坂分署に更新配備した。
平成13年		
3月	31日	12年度内退職者3名、職員総数246名となる。
4月	1日	職員1名の派遣を解き、新規採用5名、職員総数252名となる。
8月	7日	連絡車（三菱 ミニキャブバン）を購入し、松山北分署に更新配備した。
10月	1日	吉見分署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造6階建、延べ面積1,529.84㎡）職員20名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台、連絡車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。
平成14年		
1月	30日	水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付-II型）を購入し、小川消防署に更新配備した。
3月	31日	13年度内退職者4名、職員総数248名となる。
4月	1日	新規採用5名、職員総数253名となる。

平成14年	
5月22日	比企広域消防本部設立10周年式典及び幼年消防クラブ発足式が東松山中央公民館にて挙行された。
8月8日	指揮車（トヨタ ランドクルーザー）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
9月1日	比企広域消防本部ホームページを開設、IT情報サービスを開始する。
平成15年	
1月20日	水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、高坂分署に更新配備した。
3月20日	消防本部庁舎の一部149.65㎡を増築し、延べ面積2,471.16㎡となる。
3月31日	14年度内退職者2名、職員総数251名となる。
4月1日	新規採用4名、職員総数255名となる。
11月7日	第6回全国消防広報コンクール「ホームページ部門」において最優秀賞を受賞する。
平成16年	
2月19日	化学消防ポンプ自動車（災害対応特殊化学Ⅱ型）を購入し、嵐山分署に更新配備した。
2月28日	比企広域消防音楽隊設立30周年記念演奏会が東松山市松山市民活動センターにて開催される。
3月31日	15年度内退職者6名、職員総数249名となる。
4月1日	新規採用4名、職員総数253名となる。
〃	第4代消防長に安野泰治氏が就任する。
8月20日	小川消防署ときたま分署庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建一部4階建、延べ面積999.90㎡）職員20名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台、連絡車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。
9月1日	八都県市合同防災訓練（埼玉県会場）が、東松山市大字正代地内にて実施される。
9月24日	連絡車2台（日産 ADバン）を購入し、嵐山分署及びときたま分署に更新配備した。
11月19日	第7回全国消防広報コンクール「ホームページ部門」において最優秀賞に選ばれ、2年連続の受賞となる。
平成17年	
1月24日	救急車（災害対応特殊高規格）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
2月28日	水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、ときたま分署に更新配備した。
3月31日	16年度内退職者4名、職員総数249名となる。
4月1日	新規採用6名、職員総数255名となる。
〃	比企広域市町村圏組合職員定数条例の一部を改正する。 （消防職員定数270名に改める。）
〃	第5代消防長に須藤勇氏が就任する。

平成18年

- 2月 1日 都幾川村と玉川村が合併し「ときがわ町」となる。
- 2月 2日 救急車（高規格）を購入し、吉見分署に更新配備した。
- 2月20日 調査車（日産 キャラバン）を購入し、東松山消防署に配備した。
- 3月31日 17年度内退職者5名、職員総数250名となる。
- 4月 1日 比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用8名、職員総数257名となる。
- 〃 比企広域市町村圏組合消防署の組織等に関する規程などの一部を改正する。（両消防署の当直組織を2課制とし、火災調査や立入検査等の事務分掌を改正した。）
- 〃 都幾川村と玉川村の合併に伴い小川消防署ときたま分署を小川消防署ときがわ分署に改称する。
- 10月 7日 庁用車（日産 ティアナ）を購入し、消防本部管理課に更新配備した。
- 11月22日 水槽車（小型動力ポンプ付 9t）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 12月26日 水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し、滑川分署に更新配備した。

平成19年

- 1月 5日 水槽車（小型動力ポンプ付 5t）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 2月22日 救急車（高規格）を購入し、ときがわ分署に更新配備した。
- 1月24日 消防本部用地総合整備事業が2か年計画により完了した。
（敷地面積 17,532.36 m²）
- 3月30日 支援車（Ⅲ型）を新規導入し、消防本部警防課へ配備した。
- 3月31日 18年度内退職者6名、職員総数251名となる。
- 4月 1日 新規採用8名、職員総数259名となる。
- 11月 9日 第10回全国消防広報コンクール「ホームページ部門」において最優秀賞に選ばれ、3度目の受賞となる。

平成20年

- 3月13日 救急車（高規格）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 3月14日 救急車（高規格）を購入し、滑川分署に更新配備した。
- 3月31日 19年度内退職者8名、職員総数251名となる。
- 〃 消防緊急通信指令施設改修工事2か年計画、19年度分を完了する。
- 4月 1日 職員2名の出向を解き、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用9名、職員総数261名となる。
- 6月25日 連絡車（三菱 ランサーカーゴ）を購入し、吉見分署に更新配備した。
- 7月22日 指令車（トヨタ カローラ）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 7月31日 消防本部に防災車庫棟（鉄骨造2階建、延べ面積200.0 m²）が完成した。
- 11月17日 水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、東秩父分署に更新配備した。
- 12月10日 消防ポンプ自動車（CDⅠ型）を購入し、小川消防署に更新配備した。

平成21年

- 3月 6日 救急車（高規格）を購入し、東秩父分署に更新配備した。
- 〃 連絡車（日産 セレナ）を購入し、消防本部管理課に更新配備した。
- 3月 9日 救助工作車（Ⅱ型）を購入し、小川消防署に更新配備した。

平成21年

- 3月12日 消防緊急通信指令施設改修工事2か年計画が完了した。
- 3月31日 20年度内退職者9名、職員総数252名となる。
- 4月1日 埼玉県へ職員1名派遣、職員1名出向、新規採用12名、職員総数263名となる。
- 7月22日 連絡車（ホンダ パートナー）を購入し、滑川分署に更新配備した。
- 9月2日 指令車（トヨタ カローラ）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 11月25日 水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、松山北分署に更新配備した。

平成22年

- 3月2日 はしご車（30m級）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月5日 消防庁長官表彰にて、表彰旗を受章する。
- 3月17日 マイクロ（トヨタ ハイエース 15人乗り）を購入し、消防本部管理課に更新配備した。
- 3月19日 連絡車2台（日産 ティーダ）を購入し、消防本部管理課及び小川消防署に更新配備した。
- 3月31日 21年度内退職者12名、職員総数251名となる。
- 4月1日 職員1名の出向を解き、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用14名、職員総数265名となる。
- 〃 第6代消防長に小林敏扶氏が就任する。
- 7月2日 比企地区危険物防火安全協会設立5周年記念式典が開催される。
- 8月5日 比企広域市町村圏組合管理者に、東松山市長森田光一氏が就任する。

平成23年

- 2月25日 救急車（災害対応特殊高規格）を購入し、嵐山分署に更新配備した。
- 3月1日 救急車（高規格）を購入し、高坂分署に更新配備した。
- 3月11日 東日本大震災発生に伴い、緊急消防援助隊を岩手県陸前高田市に計6隊18名、福島県本宮市に計8隊24名を派遣する。
- 3月13日 救助工作車（Ⅱ型）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月16日 連絡車（トヨタ ハイエース 10人乗り）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 3月31日 22年度内退職者14名、職員総数251名となる。
- 4月1日 職員2名の派遣を解き、埼玉県へ職員2名派遣、新規採用13名、職員総数265名となる。
- 〃 第7代消防長に内田公生氏が就任する。

平成24年

- 2月28日 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月17日 救急車（高規格）を購入し、松山北分署に更新配備した。
- 3月21日 保安車（トヨタ カローラ）を購入し、消防本部予防課に更新配備した。
- 3月31日 23年度内退職者14名、職員総数251名となる。
- 4月1日 職員1名の出向を解き、東松山市へ職員1名派遣、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用14名、職員総数265名となる。
- 〃 第8代消防長に旭修三郎氏が就任する。

平成24年		
6月9日		比企広域消防本部設立20周年記念式典が松山市民活動センターにて挙行された。
6月26日		連絡車（トヨタ プリウス）を購入し、消防本部警防課に更新配備した。
10月10日		小川消防署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建一部鉄骨造2階、延べ面積2,660.11㎡）職員42名、指令車1台、指揮車1台、資機材搬送車1台、救助工作車1台、連絡車2台、はしご車1台、水槽車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急車1台、調査車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。
平成25年		
3月31日		24年度内退職者17名、職員総数248名となる。
4月1日		職員1名の派遣を解き、総務省へ職員1名派遣、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用15名、職員総数263名となる。
〃		第9代消防長に須長信夫氏が就任する。
11月25日		消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
平成26年		
2月28日		はしご車（屈折20m級）を購入し、小川消防署に更新配備した。
3月31日		25年度内退職者9名、職員総数254名となる。 消防救急デジタル無線設備設置工事2か年計画中25年度分を完了する。
4月1日		職員3名の派遣並びに出向を解き、埼玉県へ職員1名派遣、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名を出向、新規採用12名、職員総数266名となる。
9月17日		資機材搬送車（日野 デュトロ）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
9月19日		防災体験車を購入し、消防本部警防課へ配備した。
12月24日		救急車（高規格）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
平成27年		
1月20日		査察車（ホンダ フィット）を購入し、消防本部予防課に更新配備した。
2月17日		消防救急デジタル無線設備設置工事2か年計画が完了し、運用を開始した。
2月25日		地震体験車を購入し、嵐山分署に更新配備した。
3月9日		消防緊急指令施設の表示パネル（車両運用表示盤・支援情報表示盤・多目的情報表示盤・映像制御装置）を更新し、運用を開始した。
3月13日		指揮車（トヨタ ハイエース）を購入し、小川消防署に更新配備した。
3月31日		26年度内退職者13名、職員総数253名となる。
4月1日		職員2名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用13名、職員総数266名となる。
7月1日		滑川分署新庁舎完成（鉄筋コンクリート造2階建一部6階建、延べ面積1,219.66㎡）職員20名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台、連絡車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。

平成28年

- 3月4日 消防緊急指令施設（指令装置・表示盤・指令伝送装置・災害状況等自動案内装置・音声合成装置・システム監視装置・統合型位置情報通知システム・監視カメラ装置運用）を更新し、運用を開始した。
- 3月9日 救急車（高規格）を購入し、吉見分署に更新配備した。
- 3月18日 水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、吉見分署に更新配備した。
- 3月31日 27年度内退職者10名、職員総数256名となる。
- 4月1日 職員1名の出向を解き、新規採用13名、職員総数270名となる。

平成29年

- 1月19日 消防緊急指令施設のディスプレイ（車両表示端末装置・出退表示入力端末装置・指令情報受信装置）を更新し、運用を開始した。
- 3月11日 救急車（災害対応高規格）を購入し、ときがわ分署に更新配備した。
- 3月15日 指揮車（トヨタ ハイエース）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
- 3月21日 救急車（高規格）を購入し、滑川分署に更新配備した。
- 3月24日 水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 3月31日 28年度内退職者13名、職員総数257名となる。
- 4月1日 職員1名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用12名、職員総数269名となる。
- 〃 第10代消防長に吉野勝巳氏が就任する。

平成30年

- 2月19日 救急車（高規格）を購入し、小川消防署に更新配備した。
- 3月6日 東秩父分署新庁舎完成（鉄骨造2階建、延べ面積462.71㎡）職員11名、水槽付消防ポンプ自動車1台、救急車1台、連絡車1台をそれぞれ配備し、業務を開始した。
- 3月31日 29年度内退職者9名、職員総数260名となる。
- 4月1日 職員1名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用8名、職員総数267名となる。
- 〃 第11代消防長に小林明雄氏が就任する。
- 12月25日 水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、高坂分署に更新配備した。

平成31年

- 2月8日 救急車（高規格）を購入し、嵐山分署に更新配備した。
- 3月31日 30年度内退職者1名、職員総数266名となる。
- 4月1日 職員1名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用3名、職員総数269名となる。
- 〃 比企広域市町村圏組合職員定数条例の一部を改正する。
（消防職員定数286名に改める。）

令和元年

- 12月11日 松山北分署庁舎の大規模改修工事が完了した。

令和2年	
1月15日	救急車（高規格）を購入し、松山北分署に更新配備した。
1月21日	化学消防ポンプ自動車（災害対応特殊化学Ⅱ型）を購入し、嵐山分署に更新配備した。
3月31日	元年度内退職者3名、職員総数266名となる。
4月1日	職員1名の出向を解き、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用7名、職員総数273名となる。
7月15日	無人航空機2機（ドローン DJI Mavic 2）を購入し、東松山消防署と小川消防署に配備し、運用を開始する。
9月11日	連絡車（トヨタ ピクシスメガ）を購入し、ときがわ分署に更新配備した。
10月1日	指令課Net119緊急通報システムを導入し、運用を開始する。
12月16日	救急車（高規格）を購入し、東松山消防署に更新配備した。
令和3年	
2月3日	救急車（高規格）を購入し、高坂分署に更新配備した。
3月31日	2年度内退職者7名、職員総数266名となる。
4月1日	職員1名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用6名、職員総数272名となる。
5月1日	埼玉西部消防組合、坂戸・鶴ヶ島消防組合、比企広域市町村圏組合及び西入間広域消防組合は、消防指令業務を共同処理するため、埼玉西部地域消防指令事務協議会を設置する。
〃	埼玉西部地域消防指令事務協議会へ職員1名派遣する。
令和4年	
1月27日	救急車（災害対応特殊高規格）を購入し、東秩父分署に更新配備した。
2月17日	水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、ときがわ分署に更新配備した。
3月18日	滑川分署の女性施設改修工事が完了した。
3月31日	3年度内退職者6名、職員総数266名となる。
4月1日	職員1名の派遣を解き、埼玉県へ職員1名派遣、新規採用8名、職員総数273名となる。
〃	第12代消防長に長嶋悟氏が就任する。
〃	女性消防職員として、全国初のドローン運用アドバイザーに職員1名が認定された。
6月23日	比企広域消防本部設立30周年記念式典が国立女性教育会館にて行われた。
12月6日	水槽付消防ポンプ自動車（災害対応特殊水槽付Ⅱ型）を購入し、滑川分署に更新配備した。
令和5年	
2月24日	連絡車2台（トヨタ ピクシスメガ）を購入し、松山北分署及び嵐山分署に更新配備した。
3月31日	4年度内退職者4名、職員総数269名となる。

令和5年

4月 1日

職員3名の派遣並びに出向を解き、埼玉県へ職員2名派遣、埼玉西部地域消防指令事務協議会へ職員1名派遣、比企広域市町村圏組合事務局へ職員1名出向、新規採用7名、職員総数276名となる。

管内情報



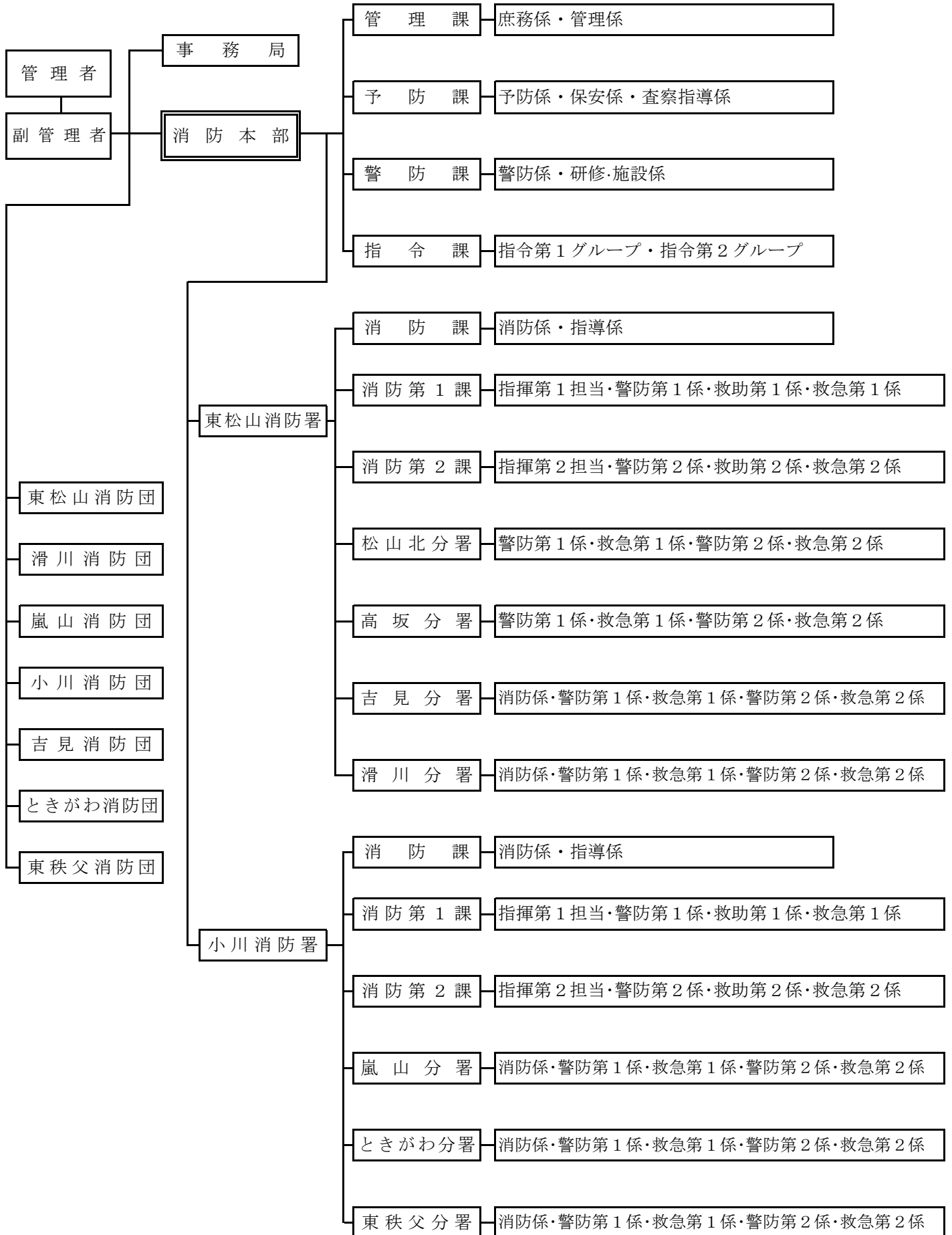
管内の面積・人口・世帯

(令和5年4月1日現在)

区分	東松山市	滑川町	嵐山町	小川町	吉見町	ときがわ町	東秩父村	合計
面積 km ²	65.35	29.68	29.92	60.36	38.64	55.90	37.06	316.91
人口	男	45,534	10,062	8,703	13,985	9,104	1,282	94,004
	女	45,071	9,666	8,790	14,061	8,918	1,245	92,941
	合計	90,605	19,728	17,493	28,046	18,022	2,527	186,945
世帯数	42,438	8,263	8,286	13,037	7,885	4,731	1,065	85,705

比企広域消防組織図

(令和5年4月1日現在)



令和5年度構成市町村予算額

(単位 千円)

市町村名	一般会計予算額	消防費予算額	一般会計と消防費の割合 (%)
東松山市	33,220,000	1,475,853	4.44
滑川町	6,932,000	343,436	4.95
嵐山町	6,463,000	337,251	5.22
小川町	9,690,000	511,939	5.28
吉見町	7,007,000	346,002	4.94
ときがわ町	5,826,178	310,506	5.33
東秩父村	2,088,000	148,669	7.12
合計	71,226,178	3,473,656	4.88

比企広域消防本部予算額

歳入

(単位 千円)

款	5年度予算額	4年度予算額	5年度構成比 (%)
1 分担金及び負担金	2,953,061	2,949,528	81.37
2 使用料及び手数料	6,246	6,246	0.17
3 国庫支出金	2	2	0.00
4 県支出金	2	1	0.00
5 財産収入	17	21	0.00
6 寄附金	1	1	0.00
7 繰越金	151,580	120,000	4.18
8 諸収入	17,491	27,401	0.48
9 組合債	500,600	154,800	13.80
歳入合計	3,629,000	3,258,000	100.00

歳出

(単位 千円)

款	5年度予算額	4年度予算額	5年度構成比 (%)
1 総務費	21,460	30,910	0.59
2 消防費	3,399,612	3,037,394	93.68
3 公債費	192,056	179,918	5.29
4 予備費	15,872	9,778	0.44
歳出合計	3,629,000	3,258,000	100.00

比企広域消防本部予算の構成市町村負担金

(単位 千円)

市町村名	年度	常備消防費	非常備消防費	合計
東松山市	5年	1,069,822	23,288	1,093,110
	4年	1,089,710	21,412	1,111,122
滑川町	5年	311,613	20,127	331,740
	4年	314,258	19,781	334,039
嵐山町	5年	299,100	28,762	327,862
	4年	296,931	27,157	324,088
小川町	5年	425,849	32,844	458,693
	4年	432,868	33,504	466,372
吉見町	5年	300,680	26,667	327,347
	4年	300,144	22,840	322,984
ときがわ町	5年	250,206	32,081	282,287
	4年	239,626	29,502	269,128
東秩父村	5年	99,729	32,293	132,022
	4年	93,452	28,343	121,795
合計	5年	2,756,999	196,062	2,953,061
	4年	2,766,989	182,539	2,949,528

職 員 の 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在)

階 級 別 所 属 別		消 防 吏 員								合 計	
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
消 防 本 部	消 防 長	1								1	
	次 長		2							2	
	管 理 課	課 長		(1)							(1)
		課 長 補 佐				1					1
		庶 務 係					1	1	1		3
		管 理 係					2		2		4
		派 遣 等					3	1		2	6
	予 防 課	課 長			1						1
		課 長 補 佐				2					2
		予 防 係					1	2			3
		査 察 指 導 係					1		1		2
		保 安 係					1	1			2
	警 防 課	課 長			1						1
		課 長 補 佐				1					1
		警 防 係					2	1			3
		研 修 ・ 施 設 係					2				2
	指 令 課	課 長			1						1
		毎 日 勤 務 者					1				1
		指 令 第 1 グ ル ー プ				2	4				6
		指 令 第 2 グ ル ー プ				2	3	1			6
	消 防 署	東 松 山 消 防 署	署 長		1						1
			副 署 長			1					1
			消 防 課		(1)	1	2	1			(1) 4
			消 防 第 1 課			1	2	6	5	3	7
消 防 第 2 課					1	2	6	5	3	7	24
松 山 北 分 署						1	4	5	4	5	19
高 坂 分 署						2	4	5	2	4	17
吉 見 分 署					1	2	6	5	2	4	20
滑 川 分 署				1	3	4	6	3	3	20	
小 川 消 防 署	署 長		1							1	
	副 署 長			1						1	
	消 防 課		(1)	2	1	2				(1) 5	
	消 防 第 1 課			1	2	5	5	3	4	20	
	消 防 第 2 課			1	2	5	5	3	4	20	
	嵐 山 分 署			1	2	6	4	3	4	20	
	と き が わ 分 署			1	2	5	5	2	5	20	
	東 秩 父 分 署				1	4	4	1	1	11	
合 計		1	(1) 4	(2) 13	32	79	64	33	50	(3) 276	

() 内は、兼務者及び事務取扱者の数を示す。

職 員 の 勤 続 年 数

(令和5年4月1日現在)

階 級 別 勤続年数別	小 計	消 防 吏 員							
		消 防 正 監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士
1 年 未 満	(3) 7								(3) 7
1 年 以 上 2 年 未 満	(2) 8								(2) 8
2 年 以 上 3 年 未 満	(3) 6								(3) 6
3 年 以 上 4 年 未 満	6								6
4 年 以 上 5 年 未 満	2								2
5 年 以 上 6 年 未 満	(1) 7					1		2	(1) 4
6 年 以 上 7 年 未 満	9							4	5
7 年 以 上 8 年 未 満	13							5	8
8 年 以 上 9 年 未 満	8							4	4
9 年 以 上 10 年 未 満	9						1	8	
10 年 以 上 11 年 未 満	12						6	6	
11 年 以 上 12 年 未 満	13						11	2	
12 年 以 上 13 年 未 満	12						10	2	
13 年 以 上 14 年 未 満	12					2	10		
14 年 以 上 15 年 未 満	12					2	10		
15 年 以 上 16 年 未 満	8					4	4		
16 年 以 上 17 年 未 満	(1) 8					3	(1) 5		
17 年 以 上 18 年 未 満	8					7	1		
18 年 以 上 19 年 未 満	4					4			
19 年 以 上 20 年 未 満	4					4			
20 年 以 上 21 年 未 満	4					4			
21 年 以 上 22 年 未 満	5					5			
22 年 以 上 23 年 未 満	5					4	1		
23 年 以 上 24 年 未 満	6					6			
24 年 以 上 25 年 未 満	(1) 5					(1) 5			
25 年 以 上 26 年 未 満	3				1	2			
26 年 以 上 27 年 未 満	5				2	3			
27 年 以 上 28 年 未 満	11				1	8	2		
28 年 以 上 29 年 未 満	12				5	7			
29 年 以 上 30 年 未 満	7				4	3			
30 年 以 上 31 年 未 満	6				4	2			
31 年 以 上 32 年 未 満	13			3	7	1	2		
32 年 以 上 33 年 未 満	9			1	5	2	1		
33 年 以 上 34 年 未 満	5		1	2	2				
34 年 以 上 35 年 未 満	3			2	1				
35 年 以 上 36 年 未 満									
36 年 以 上 37 年 未 満	4	1	2	1					
37 年 以 上 38 年 未 満	2			2					
38 年 以 上 39 年 未 満									
39 年 以 上 40 年 未 満	2		1	1					
40 年 以 上 41 年 未 満	1			1					
41 年 以 上 42 年 未 満									
合 計	(11) 276	1	4	13	32	(1) 79	(1) 64	33	(9) 50
平 均 勤 続	17.0	36.0	36.0	34.4	29.9	21.9	14.1	8.5	3.7

() 内は、女性消防吏員数を示す。

職 員 の 年 齢

(令和5年4月1日現在)

階 級 別 年 齢 別	小 計	消 防 吏 員							
		消 防 正 監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士
1 8 歳									
1 9 歳	(1) 3								(1) 3
2 0 歳	3								3
2 1 歳	(2) 4								(2) 4
2 2 歳	(1) 2								(1) 2
2 3 歳	(1) 6								(1) 6
2 4 歳	(1) 8								(1) 8
2 5 歳	3								3
2 6 歳	(2) 12								(2) 12
2 7 歳	(1) 11							2	(1) 9
2 8 歳	7							7	
2 9 歳	9							9	
3 0 歳	10							10	
3 1 歳	4						1	3	
3 2 歳	12						11	1	
3 3 歳	12						12		
3 4 歳	16						15	1	
3 5 歳	9						9		
3 6 歳	8					2	6		
3 7 歳	2						2		
3 8 歳	12					11	1		
3 9 歳	(1) 8					7	(1) 1		
4 0 歳	3					2	1		
4 1 歳	7					7			
4 2 歳	4					4			
4 3 歳	8					8			
4 4 歳	1					1			
4 5 歳	6					5	1		
4 6 歳	(1) 13					(1) 13			
4 7 歳	10				2	8			
4 8 歳	12				5	6	1		
4 9 歳	14				11	3			
5 0 歳	8				5	2	1		
5 1 歳	9			3	6				
5 2 歳	3			1	1		1		
5 3 歳	1			1					
5 4 歳	2				2				
5 5 歳	3		1	2					
5 6 歳	4			4					
5 7 歳	2		2						
5 8 歳	3		1	1			1		
5 9 歳	2	1		1					
6 0 歳									
合 計	(11)276	1	4	13	32	(1) 79	(1) 64	33	(9) 50
平 均 年 齢	37.8	59.0	56.8	54.5	49.7	49.4	37.1	29.4	24.1

()内は、女性消防吏員数を示す。

職員の教育実施状況

(令和5年4月1日現在)

教育課程					累計	4年度	教育課程					累計	4年度		
消防大学校	総合	幹部科			6	1	初任教育					269	8		
		専科	警防科			3		教育 幹部	初級幹部科			14	1		
	救助科			7	1	予防科 予防課程			4						
	救急科			6		予防科 危険物課程			0						
	予防科			1		埼 玉 県 消 防 学 校	専 科 教 育	予防査察科			24	2			
	危険物科			1				火災調査科			18				
	火災調査科			13				警防科			41	2			
	講習		航空隊長コース					2		特殊災害科			13	2	
		女性活躍推進コース			1				救急科 II課程・標準課程含む			223	12		
		自主防災組織育成 短期コース			1				救助科			63	2		
		危機管理 国民保護コース			2				警防活動教育			22	1		
	合計				43	2	実火災訓練教育					14	3		
											特 別 教 育	幹部特別教育			14
										実科指導員教育			9		
										水難救助員教育			6		
										はしご車操作員教育			2		
										高度・特別高度 救助教育			4		
								合計					740	34	

職員の特殊技能・各種資格状況

(令和5年4月1日現在)

種 類			総 数	種 類		総 数
自 動 車 運 転 免 許	大 型	2 種	2	危 険 物 取 扱 者	甲 種	4
		1 種	242		乙 種	46
	普 通 (中型・準中型含む)	1 種	41		丙 種	36
	大 型 特 殊		7	予 防 技 術 資 格 認 定 者		25
	自 動 二 輪		65	特 殊 無 線 技 士		247
	け ん 引		5	衛 生 管 理 者		12
自 動 車 整 備 士			1	高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者		41
消 防 設 備 士		甲	5	小 型 船 舶 操 縦 士		75
		乙	12	潜 水 士		77
消 防 設 備 点 検 資 格 者		1 種	8	特 定 化 学 物 質 等 作 業 者 技 能 講 習		26
		2 種	8	技 能 講 習 修 了 者	ガ ス 溶 接	
救 急 救 命 士		62	ア ー ク 溶 接		13	
応 急 手 当 指 導 員 養 成 講 習		225	玉 掛		83	
			酸 素 欠 乏 危 険 作 業		55	
			有 機 溶 剤 主 任		4	
			足 場 組 立 作 業 主 任		10	
			小 型 移 動 式 ク レ ー ン		84	

職 員 の 居 住 地

(令和5年4月1日現在)

居 住 地		人 員	居 住 地		人 員
管内の居住地	東 松 山 市	83	管外の居住地	鴻 巣 市	7
	滑 川 町	34		桶 川 市	4
	嵐 山 町	11		行 田 市	2
	小 川 町	34		深 谷 市	5
	吉 見 町	20		久 喜 市	1
	ときがわ町	13		さいたま市	1
	東 秩 父 村	5		秩 父 市	1
	管 内 計	200		日 高 市	1
管外の居住地	坂 戸 市	7	鳩 山 町	4	
	鶴 ヶ 島 市	5	川 島 町	3	
	熊 谷 市	4	寄 居 町	12	
	川 越 市	9	越 生 町	2	
	北 本 市	2	毛 呂 山 町	2	
	狭 山 市	1	上 里 町	1	
	入 間 市	1	管 外 計	76	
	上 尾 市	1	合 計	276	

消防庁舎等の現況

(令和5年4月1日現在)

区分	所在地	建築 年月日	構造	敷地面積 (㎡)	延面積 (㎡)
消防本部 東松山消防署	〒 355-0073 東松山市 大字上野本1300-1 Tel 0493-23-2266(代表)	昭和 55. 10. 31 平成 20. 7. 31 23. 3. 24 (改修)	鉄筋コンクリート造2階建 車庫棟(別棟) 本部 鉄骨造 署 鉄骨造 防災車庫棟(別棟)鉄骨造2階建 訓練塔B塔(別棟) 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建	17,532.36	2,820.83
松山北分署	〒 355-0005 東松山市 大字松山2551-1 Tel 0493-23-2260	平成 1. 4. 1 令和 1. 12. 11 (改修)	鉄筋コンクリート造2階建 車庫棟(別棟) 鉄骨造	3,147.54	509.04
高坂分署	〒 355-0045 東松山市 大字宮鼻860-15 Tel 0493-34-4535	平成 4. 3. 25	鉄筋コンクリート造2階建 車庫棟(別棟) 鉄骨造	4,000.02	604.71
吉見分署	〒 355-0118 比企郡吉見町 大字下細谷1196-1 Tel 0493-54-1558	平成 13. 10. 1	鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造6階建 車庫棟(別棟) 鉄骨造	4,759.64	1,529.84
滑川分署	〒 355-0811 比企郡滑川町 大字羽尾2532-2 Tel 0493-56-2221	平成 27. 7. 1	鉄筋コンクリート造2階建 一部6階建	2,787.96	1,219.66
小川消防署	〒 355-0312 比企郡小川町 大字上横田1247-2 Tel 0493-72-3565	平成 24. 10. 10	鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造2階建 車庫棟(別棟)鉄骨造 訓練塔B塔(別棟) 鉄筋コンクリート造3階建 訓練塔C塔(別棟) 鉄骨造3階建	9,697.40	2,660.11
嵐山分署	〒 355-0215 比企郡嵐山町 大字平澤2628 Tel 0493-62-3890	平成 11. 4. 1	鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造6階建 車庫棟(別棟) 鉄骨造	2,386.53	1,200.70
ときがわ分署	〒 355-0354 比企郡ときがわ町 大字番匠385-1 Tel 0493-65-1531	平成 16. 8. 20	鉄筋コンクリート造2階建 一部4階建	2,162.26	999.90
東秩父分署	〒 355-0375 秩父郡東秩父村 大字御堂541-1 Tel 0493-82-1215	平成 30. 3. 6	鉄骨造2階建	2,473.69	462.71

警 防

令和4年度防火ポスター展

滑川町長賞



滑川町立宮前小学校4年生 戸田 杏 さん

消防力の整備指針と現況

1 管内人口

(令和5年4月1日現在)

区 分	人 口
市 街 地 の 人 口	166,164
準 市 街 地 の 人 口	11,750
そ の 他 の 地 域 の 人 口	9,031
合 計	186,945

2 常備消防力

(令和5年4月1日現在)

区 分	基 準 数	現 有 数	充 足 率 (%)
署 所	※ 9	9	100.0

区 分	基 準 数	現 有 数	充 足 率 (%)	基 準 人 員	現 有 人 員	充 足 率 (%)
消 防 ポ ン プ 自 動 車 (水 槽 車 2 台 含 む)	※ 11	11	100.0	289	204	70.5
指 揮 車	2	2	100.0			
は し ご 車	2	2	100.0			
化 学 消 防 車	※ 2	2	100.0			
救 助 工 作 車	2	2	100.0			
救 急 車	※ 9	9	100.0			
予 防 要 員				27	14	51.8
通 信 員				※ 13	13	100.0
庶 務 処 理 等 の 人 員				※ 45	45	100.0
合 計				※ 374	276	73.7

3 非常備消防力

(令和5年4月1日現在)

区 分	基 準 数	現 有 数	充 足 率 (%)	基 準 人 員	現 有 人 員	充 足 率 (%)
分 団 (部)	※ 42	42	100.0	※780(55)	689(38)	88.3
消 防 ポ ン プ 自 動 車 (台)	※ 39	39	100.0			
手 引 き ・ 小 型 動 力 ポ ン プ (口)	※ 7	7	100.0			
動 力 消 防 ポ ン プ 車 数 (口)	※ 85	85	100.0			

()内は、機能別消防団員数を示す。

※印の基準については、市町村の実情に基づき算定した弾力基準数です。

消防水利の状況

(令和5年4月1日現在)

種別 市町村別	防火水槽		消火栓		プール 沼・池	消 防 井 戸	合 計
	40 m ³ 以上	20 m ³ 以上 40 m ³ 未満	150 mm 以上	150 mm 未満			
東松山市	599	172	616	665	45		2,097
滑川町	100	53	227	206	51		637
嵐山町	127	50	104	184	23		488
小川町	216	29	203	587	13		1,048
吉見町	172	37	162	266	24		661
ときがわ町	191	46	86	175	5		503
東秩父村	60	14	13	109	2		198
合 計	1,465	401	1,411	2,192	163	0	5,632

消火栓口径別調

(令和5年4月1日現在)

口径 市町村別	100mm 未満	100mm	150mm	200mm	250mm	300mm 以上	合 計
東松山市	117	548	309	160	37	110	1,281
滑川町	125	81	134	59		34	433
嵐山町	85	99	70	26	3	5	288
小川町	364	223	101	76	16	10	790
吉見町	133	133	67	53	12	30	428
ときがわ町	107	※ 68	39	45		2	261
東秩父村	85	※ 24	13				122
合 計	1,016	1,176	733	419	68	191	3,603

※ 125mm口径を含む(ときがわ町 1基、東秩父村 3基)

主な特殊器具配置状況

(令和5年4月1日現在)

分類	器具名	所属別 合計	警防課									
			東松山消防署	松山北分署	高坂分署	吉見分署	滑川分署	小川消防署	嵐山分署	ときがわ分署	東秩父分署	
照明器具	発電機	36	6	9	2	2	2	2	9	1	2	1
	投光器一式	30	1	9	2	1	2	2	8	1	3	1
	照明装置	2		1					1			
破壊器具	エンジンカッター	19		5	2	1	2	1	4	1	2	1
	ガス溶断機	3		2					1			
	チェーンソー	17	1	3	1	1	1	2	3	2	2	1
	空気鋸	5		3					2			
	削岩機	4		2					2			
	ハンマードリル	4		3					1			
	大型油圧救助器具一式	4		2					2			
	油圧救助器具一式	3		1					2			
救助器具	三連梯子	19	1	4	1	2	1	3	3	2	1	1
	かぎ付き梯子	6		4					2			
	救命索発射銃	6		3					3			
	サバイバースリング又は救助用縛帯	45		21	2	1	2	2	15	1	1	
	平担架	9		3			1		3	1	1	
	バスケット担架	6		3					3			
	可搬式ウインチ	12		4			1		6		1	
	マンホール救助器具	4		2					2			
	マット型空気ジャッキ	3		2					1			
	救助用支柱器具	1		1								
	クレーン装置 (3t未満)	2		1					1			
	油圧ウインチ装置 (電動を含む)	4		2					2			
	耐電服一式	11		7					4			
	防毒服一式	2		2								
	陽圧式化学防護服	13		10					3			
	放射能防護服一式	7		3				1	2	1		
	耐熱服一式	6		2					2	2		
	高圧活線接近警報機	10		5					5			
	検電器	3		2					1			
	除染シャワーシステム一式	1		1								
	潜水器具一式	8		8								
	救命ボート (アルミ製、ゴム製、FRP製)	4		2			1		1			
	船外機	4		2			1		1			
画像探索機	3		2					1				
熱画像直視装置	3		2					1				
測定器具	張力計	7		2			1		2	1	1	
	ガス測定器	11		2	1	1	1	1	2	1	1	1
	真空法ガス検知器	4		2					2			
	放射線測定器	10	1	5					4			
	ポケット線量計	26	21	5								
	赤外線放射温度計	4		2					2			
その他	空気ボンベ	284		106	16	17	16	16	73	15	15	10
	酸素ボンベ	205	4	70	13	9	13	10	55	10	11	10
	酸素呼吸器	5		5								
	空気呼吸器	109		42	5	5	5	5	32	6	6	3
	送排風機	5		3					2			
	緩降機	5		3					2			
	エアータンク一式	4	3						1			
	車両移動器具	2		1					1			

比企広域消防本部保有車両一覧表

(令和5年4月1日現在)

区分	No.	名称	シャシ・ポンプ等	登録ナンバー	初年度登録	無線装置	A V	M	広 報 装 置	備 考
消防本部	1	庁用車	ニッサン	熊谷300 ふ3959	H18.10					乗用 (ティアナ)
	2	連絡車	トヨタ	熊谷300 ゆ1853	H24. 6					乗用 (プリウス)
	3	査察車	ホンダ	熊谷800 す5292	H27. 1	●			●	予防1 (フィット)
	4	保安車	トヨタ	熊谷800 す3741	H24. 2	●			●	予防2 (カローラ)
	5	連絡車	ニッサン	熊谷501 つ1270	H21. 2					乗用 (セレナ)
	6	連絡車	ニッサン	熊谷501 と 524	H22. 3					乗用 (ティータ)
	7	マイクロ	トヨタ	熊谷200 さ1182	H22. 3					乗用 (ハイエース) 15人乗り
	8	支援車	三菱	熊谷800 す 854	H19. 3	●	●		●	20人乗り
	9	地震体験車	いすゞ	熊谷830 さ1502	H27. 2					
	10	防災体験車	トヨタ	熊谷400 ち4497	H26. 9					電動リフター (100kg)
東松山消防署	11	指令車	トヨタ	熊谷800 す2469	H21. 8	●			●	4WD
	12	指揮車	トヨタ	熊谷800 す6436	H29. 2	●	●		●	4WD
	13	松山1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 す1202	H24. 2	●	●		●	水槽 (1.3 t) 化学薬液 (0.5t) ・CAFS装置
	14	松山2号車	日野・モリタA-2	熊谷830 さ1311	H25.11	●	●		●	
	15	水槽車	日野・ロビンB-2	熊谷800 は 511	H18.11	●	●		●	水槽 (9 t)
	16	救助工作車	日野	熊谷830 た1102	H23. 2	●	●		●	照明・ウインチ・クレーン・救助資機材
	17	はしご車	日野	熊谷830 た1002	H22. 2	●	●		●	照明・30m級先端屈折
	18	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 せ2012	R 2.11	●	●		●	高度救命処置資器材
	19	調査車	ニッサン	熊谷800 さ9801	H18. 2	●	●		●	
	20	資機材搬送車	日野	熊谷830 さ1409	H26. 9	●	●		●	格納式パワーゲート (1000kg)
	21	パワーショベル	小松		H 3.11					付属品グラスパーV
松山北分署	22	松山北1号車	日野・モリタA-2	熊谷800 は 644	H21.10	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型
	23	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 ね2001	R 1.12	●	●		●	高度救命処置資器材
	24	連絡車	トヨタ	熊谷883 あ2302	R 5. 1	●			●	
高坂分署	25	高坂1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 せ1811	H30.12	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・CAFS装置
	26	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 す2102	R 3. 1	●	●		●	高度救命処置資器材
	27	連絡車	ニッサン	熊谷880 あ 225	H19. 7	●			●	
吉見分署	28	吉見1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 せ1603	H28. 3	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・CAFS装置
	29	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 そ1603	H28. 3	●	●		●	高度救命処置資器材
	30	連絡車	三菱	熊谷800 す1741	H20. 6	●			●	
	31	資機材搬送車	三菱	熊谷800 さ5820	H14. 8	●			●	4WD
滑川分署	32	滑川1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 そ2211	R 4.11	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・CAFS装置
	33	高規格救急車	トヨタ	熊谷800 す6453	H29. 2	●	●		●	高度救命処置資器材
	34	連絡車	ホンダ	熊谷800 す2425	H21. 7	●			●	
小川消防署	35	指令車	トヨタ	熊谷800 す1743	H20. 6	●			●	4WD
	36	指揮車	トヨタ	熊谷800 す5387	H27. 3	●	●		●	4WD
	37	小川1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 す1702	H29. 2	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・CAFS装置
	38	小川2号車	日野・モリタA-2	熊谷800 す2041	H20.11	●	●		●	動力昇降装置・動力ホース延長装置
	39	水槽車	日野・モリタB-2	熊谷800 は 527	H19. 2	●	●		●	水槽 (5 t)
	40	救助工作車	日野	熊谷831 と 119	H21. 2	●	●		●	照明・ウインチ・クレーン・救助資機材
	41	はしご車	日野	熊谷830 す1402	H26. 2	●	●		●	20m級屈折はしご
	42	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 さ1801	H30. 1	●	●		●	高度救命処置資器材
	43	調査車	トヨタ	熊谷800 す1374	H19.12	●			●	
	44	資機材搬送車	三菱	熊谷800 さ5821	H14. 8	●			●	4WD
	45	連絡車	ニッサン	熊谷501 と 525	H22. 3					乗用 (ティータ)
	46	連絡車	トヨタ	熊谷300 も5447	H23. 3					乗用 (ハイエース) 10人乗り
	嵐山分署	47	嵐山1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 ん2001	R 1.12	●	●		●
48		高規格救急車	トヨタ	熊谷830 す1901	H31. 2	●	●		●	高度救命処置資器材
49		連絡車	トヨタ	熊谷883 い2302	R 5. 2	●			●	
ときがわ分署	50	ときがわ1号車	日野・モリタA-2	熊谷830 つ2201	R 4. 1	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・CAFS装置
	51	高規格救急車	トヨタ	熊谷800 す6454	H29. 2	●	●		●	高度救命処置資器材
	52	連絡車	トヨタ	熊谷880 あ1496	R 2. 8	●			●	4WD
東秩父分署	53	東秩父1号車	日野・モリタA-2	熊谷800 は 617	H20.11	●	●		●	水槽 (2 t) 災害対応水II型・高圧ポンプ
	54	高規格救急車	トヨタ	熊谷830 た2201	R 4. 1	●	●		●	高度救命処置資器材
	55	連絡車	ニッサン	熊谷800 す1051	H19. 7	●			●	4WD
予備車	56	高規格救急車	トヨタ	熊谷800 す5273	H26.12	●	●		●	高度救命処置資器材
	57	予備消防車	日野・モリタA-2	熊谷800 は 519	H18.12				●	水槽 (2 t)

地震体験車運行状況

(令和4年1月～令和4年12月)

件数等 月別	運行件数	操作回数	体験人数
1月	5	80	373
2月			
3月			
4月	1	7	14
5月	1	14	28
6月	2	23	70
7月			
8月			
9月			
10月	4	31	102
11月	9	107	457
12月	7	64	253
合計	29	326	1,297

用途別運行状況

(令和4年1月～令和4年12月)

用途別 利用数	公民館	集会所	病院	老人福祉施設	保育園	幼稚園	養護施設	学校 (小中高)	その他	合計
件数		6				6	1	4	12	29
体験人数		150				337	28	349	433	1,297

防災体験車運行状況

(令和4年1月～令和4年12月)

件数等 月別	運行件数	体験回数	体験人数
1月	1	5	10
2月			
3月			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月	3	39	216
12月	2	2	60
合計	6	46	286

用途別運行状況

(令和4年1月～令和4年12月)

用途別 利用数	公民館	集会所	病院	老人福祉施設	保育園	幼稚園	養護施設	学校 (小中高)	その他	合計
件数		2				1		1	2	6
体験人数		60				149		10	67	286

予 防

令和4年度防火ポスター展

嵐山町長賞



嵐山町立志賀小学校4年生 青田 衣織 さん

市町村別防火対象物一覧表

(令和5年4月1日現在)

項目・用途			市町村別							合計
			東松山市	滑川町	嵐山町	小川町	吉見町	ときがわ町	東秩父村	
1	イ	劇場・映画館								0
	ロ	公会堂又は集会場	64	14	26	47	17	28	7	203
2	イ	キャバレー・カフェ等								0
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	2	1	2	1	1		12
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等								0
	ニ	カラオケボックス等	1							1
3	イ	待合・料理店等								0
	ロ	飲食店	55	13	20	35	5	23	1	152
4		百貨店・マーケット等	128	22	34	37	14	12	2	249
5	イ	旅館・ホテル等	12	4		4	1	2	2	25
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	920	154	121	106	34	15	5	1,355
6	イ	(1) 避難のために患者の介助が必要な病院	2			3				5
		(2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所	1							1
		(3) (1)以外の病院、(2)以外の有床診療所・有床産所	9	2	2	4				17
		(4) 無床診療所・無床助産所	46	4	4	19	3	3		79
		(5) 老人短期入所施設等	25	5	6	14	4	8	2	64
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	25	5	6	14	4	8	2	64
		(2) 救護施設								0
		(3) 乳児院								0
		(4) 障害児施設等								0
		(5) 障害者支援施設等	17	3	24	1	5	1		51
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	13	1	5	9	5	2		35
		(2) 更生施設								0
		(3) 保育所等	27	8	4	4	1	4	1	49
		(4) 障害児施設等	2	1	3	1	1			8
		(5) 就労支援・共同生活援助を行う施設等	34	8	7	4	4	1		58
	ニ	幼稚園、特別支援学校等	17	2	2		2	1		24
	7		小・中・高・大学校等	88	19	20	28	17	13	4
8		図書館・博物館・美術館等	6	2	3	3	3		1	18
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								0
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	2		1	1	2		7
10		車両の停車場等	1	2		1				4
11		神社・寺院・教会等	31	10	12	6	7	7	2	75
12	イ	工場又は作業場	365	129	155	149	103	162	24	1,087
	ロ	映画・テレビスタジオ								0
13	イ	自動車車庫又は駐車場	20	1	1	3		5		30
	ロ	飛行機格納庫								0
14		倉庫	165	46	44	57	73	59	3	447
15		事務所・銀行等	282	66	49	66	62	38	22	585
16	イ	複合用途(特定防火対象物)	148	15	17	45	9	12	6	252
	ロ	複合用途(イ以外のもの)	100	9	9	15	3	7		143
16の2		地下街								0
16の3		準地下街								0
17		重要文化財建造物等	4		3	2	3	3	2	17
18		アーケード								0
19		市町村長の指定する山林								0
20		総務省令で定める舟車								0
合計			2,589	544	572	666	378	409	84	5,242

中高層防火対象物数

(令和5年4月1日現在)

項目・用途		階別	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	合計	
1	イ	劇場・映画館												0	
	ロ	公会堂又は集会場												0	
2	イ	キャバレー・カフェ等												0	
	ロ	遊技場又はダンスホール		1										1	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等												0	
3	イ	待合・料理店等												0	
	ロ	飲食店												0	
4		百貨店・マーケット等	1											1	
5	イ	旅館・ホテル等	1		1	2	1							5	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	59	5	3	3	5	8	4	2		1	2	92	
6	イ	(1)	避難のために患者の 介助が必要な施設	2				1							3
		(2)	避難のために患者の介助が必要 な床診療所												0
		(3)	上記(1)以外の病院、上記(2)以外 の有床診療所・有床助産所	2	1	1									4
		(4)	無床診療所・無床助産所												0
	ロ	(1)	老人短期入所施設等												0
		(2)	救護施設												0
		(3)	乳児院												0
		(4)	障害児入所施設等												0
		(5)	障害者支援施設												0
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等												0
		(2)	更生施設												0
		(3)	保育施設												0
		(4)	障害児入所施設												0
		(5)	就労支援・共同生活援助を行う施設等												0
	ニ	幼稚園、特別支援学校等													0
	7		小・中・高・大学校等	5	1		1								7
8		図書館・博物館・美術館等												0	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												0	
	ロ	イ以外の公衆浴場												0	
10		車両の停車場等												0	
11		神社・寺院・教会等												0	
12	イ	工場又は作業場	7	1										8	
	ロ	映画・テレビスタジオ												0	
13	イ	自動車車庫又は駐車場												0	
	ロ	飛行機格納庫												0	
14		倉庫	3	2										5	
15		事務所・銀行等	7	3										10	
16	イ	複合用途(特定防火対象物)	8	2		2					1			13	
	ロ	複合用途(イ以外のもの)	9		2	1								12	
16の2		地下街												0	
16の3		準地下街												0	
17		重要文化財建造物等												0	
合計			104	16	7	9	7	8	4	2	1	1	2	161	
市町村	東松山市		85	9	6	6	5	6	3	2	1	1	1	125	
	滑川町		4	1		1	1							7	
	嵐山町		4	2		1								7	
	小川町		8	1	1	1	1	2	1				1	16	
	吉見町		3	2										5	
	ときがわ町			1										1	
東秩父村													0		

市町村別危険物施設の現況

(令和5年4月1日現在)

市町村別		合 計	東	滑	嵐	小	吉	と	東	
施設別	計		松	川	山	川	見	き	秩	
			山	町	町	町	町	が	父	
			市				わ	町	村	
製 造 所		13	5	2	6					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	126	34	26	20	12	18	13	3	
	屋外タンク貯蔵所	43	18	14	2	4	3		2	
	屋内タンク貯蔵所	7	2	2		1	2			
	地下タンク貯蔵所	140	59	19	15	21	14	12		
	簡易タンク貯蔵所	12	3	1	2	3	1	2		
	移動タンク貯蔵所	46	19	6	1	11	4	2	3	
	屋 外 貯 蔵 所	23	2	13	1	2	2	3		
	小 計	397	137	81	41	54	44	32	8	
取 扱 所	給 油 取扱所	営 業 用	49	22	3	6	7	6	3	2
		自 家 用	51	25	6	1	2	10	3	4
	一 般 取 扱 所	95	36	17	8	13	14	7		
	小 計	195	83	26	15	22	30	13	6	
合 計		605	225	109	62	76	74	45	14	

指定数量別危険物製造所等施設数

(令和5年4月1日現在)

施設別		指定数量別	合 計	5倍	5倍	10倍	50倍	100倍	150倍	200倍	1千倍
				以下	を超え 10倍 以下	を超え 50倍 以下	を超え 100倍 以下	を超え 150倍 以下	を超え 200倍 以下	を超え 1千倍 以下	を超え るもの
製 造 所			13	1	2	5	1	1	1	2	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		126	49	34	30	3	4	1	3	2
	屋外タンク貯蔵所		43	6	12	20	2		3		
	屋内タンク貯蔵所		7	3	4						
	地下タンク貯蔵所		140	59	28	32	8	5	2	6	
	簡易タンク貯蔵所		12	12							
	移動タンク貯蔵所		46	43		3					
	屋 外 貯 蔵 所		23	16	7						
	小 計		397	188	85	85	13	9	6	9	2
取 扱 所	給 油 取扱所	営 業 用	49			1	5	4	7	32	
		自 家 用	51	5	5	39	2				
	一 般 取 扱 所		95	35	29	27	4				
	小 計		195	40	34	67	11	4	7	32	
合 計			605	229	121	157	25	14	14	43	2

防火管理者資格取得状況

種 別	令和 3 年度			令和 4 年度			累計総数		
	甲 種		乙種	甲 種		乙種	甲 種		乙種
	新規講習	再講習		新規講習	再講習		新規講習	再講習	
回 数	4	1	3	3	1	3	115	15	58
人 数	91	21	53	98	15	61	7,199	275	1,357

住宅防火モデル地区

(令和 4 年度)

場 所	地 区	世 帯 数
東 松 山 市	葛袋地区自治会、亀の甲自治会、桜山台東自治会	311
滑 川 町	第 11 区 羽尾二区地区	324
嵐 山 町	古里 1 区	80
小 川 町	青下二区	116
吉 見 町	黒岩自治会、御所自治会	88
ときがわ町	田中地区会	99
東 秩 父 村	奥沢上区、奥沢下区	83

幼年消防クラブ

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

場 所	団 体 名 称	児 童 数
東 松 山 市	桃 の 木 保 育 園	26
	若 草 保 育 園	29
	松 山 幼 稚 園	62
小 川 町	おがわ 幼 稚 園	65

火災

令和4年度防火ポスター展

小川町長賞



小川町立小川小学校4年生 川田 咲 さん

市 町 村 別 火 災 発 生 件 数

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 市町村		合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	焼損床面積 (建物) m ²	損 害 額 (単位：千円)
東松山市	4年	31	17		6	8	67	69,883
	3年	26	12	1	4	9	865	70,118
	比較	5	5	-1	2	-1	-798	-235
滑川町	4年	10	7	1		2	85	52,149
	3年	10	5		3	2	261	30,378
	比較	0	2	1	-3	0	-176	21,771
嵐山町	4年	4	3	1			1	174
	3年	5	2			3	48	2,590
	比較	-1	1	1		-3	-47	-2,416
小川町	4年	10	5	3		2	729	23,417
	3年	6	4	1	1		257	15,711
	比較	4	1	2	-1	2	472	7,706
吉見町	4年	9	3			6	0	3,115
	3年	15	6		1	8	339	4,700
	比較	-6	-3		-1	-2	-339	-1,585
ときがわ町	4年	3	3				297	4,394
	3年	9	5	4			366	8,334
	比較	-6	-2	-4			-69	-3,940
東秩父村	4年	2	1			1	0	0
	3年	4	2		1	1	35	54
	比較	-2	-1		-1	0	-35	-54
合 計	4年	69	39	5	6	19	1,179	153,132
	3年	75	36	6	10	23	2,171	131,885
	比較	-6	3	-1	-4	-4	-992	21,247

月別火災概要（管内総計）

（令和4年1月～令和4年12月）

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
出火件数	建物	5	4	4	4	1	1	5	2	1	4	4	4	39	
	林野	1		2	1	1								5	
	車両		1			1		1		1	1	1		6	
	その他	4	7	3	2	1					1		1	19	
	合計	10	12	9	7	4	1	6	2	2	6	5	5	69	
焼損棟数	全焼		2	1	1			1				1	1	7	
	半焼	1	1					1						3	
	部分焼		1	3	1			1	1		1		1	9	
	ぼや	4	2		3	1	1	2	1	1	3	3	3	24	
	合計	5	6	4	5	1	1	5	2	1	4	4	5	43	
焼損面積	建物（㎡）	49	339	22	72			185			1	23	488	1,179	
	林野（a）	7	7	27		1								42	
	車両（台）		1			1		1		1	1	1		6	
死傷者	負傷者	3		2	1			1					2	9	
	死者		1		1							1		3	
り災世帯数	4	5		4			1	3	1		4	1	3	26	
り災人員	10	8		59			3	6	1		5	1	6	99	
損害額 （単位千円）	建物	建物	7,056	5,395	13,332	13,036			4,716	285	2	417	402	3,814	48,455
		内容物	291	1,590	29,681	3,006	10	2	1,877	49		90	49	6,344	42,989
	林野													0	
	車両		2,000			200		2,997			100	154		5,451	
	その他	2	60	56,160	15									56,237	
	合計	7,349	9,045	99,173	16,057	210	2	9,590	334	2	607	605	10,158	153,132	

市 町 村 月 別 火 災 概 要

(令和4年1月～令和4年12月)

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
東松山市	出火件数	建 物	2	2		1	1	1	2	2		3	2	1	17
		林 野													0
		車 両		1			1		1		1	1	1		6
		そ の 他	2	2	1	1	1					1			8
		合 計	4	5	1	2	3	1	3	2	1	5	3	1	31
	焼損棟数	全 焼											1		1
		半 焼		1											1
		部 分 焼								1					1
		ぼ や	2	1		1	1	1	1	1		3	1	1	13
		合 計	2	2	0	1	1	1	1	2	0	3	2	1	16
	焼損面積	建物 (㎡)		44									23		67
		林野 (a)													0
		車両 (台)		1			1		1		1	1	1		6
	死傷者	負 傷 者						1						1	2
		死 者		1											1
り 災 世 帯 数		2	3		1		1		1		3		1	12	
り 災 人 員		7	3		1		3		1		4		2	21	
損害額 (単位千円)	建 物	建 物	1	1,382					1,232	285		394	6	242	3,542
		内 容 物	1	1,300		2,730	10	2	556	49		7	49	11	4,715
	林 野													0	
	車 両		2,000			200		2,997			100	154		5,451	
	そ の 他			56,160	15									56,175	
	合 計		2	4,682	56,160	2,745	210	2	4,785	334	0	501	209	253	69,883

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
滑川町	出火件数	建 物	1	1	2	1			1					1	7	
		林 野					1								1	
		車 両													0	
		そ の 他		2											2	
		合 計	1	3	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	10
	焼損棟数	全 焼			1										1	
		半 焼	1												1	
		部 分 焼		1	1				1						3	
		ぼ や				1									1	2
		合 計	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	7
	焼損面積	建物 (㎡)	48		20				17						85	
		林野 (a)					1								1	
		車両 (台)													0	
	死傷者	負 傷 者	2		2									1	5	
		死 者													0	
り 災 世 帯 数		1	1					1					1	4		
り 災 人 員		2	4					1					1	8		
損害額 (単位千円)	建 物	建 物	7,042	5	13,299				1,838						22,184	
		内 容 物	220	80	29,538	3			60					2	29,903	
	林 野													0		
	車 両													0		
	そ の 他	2	60											62		
	合 計	7,264	145	42,837	3	0	0	1,898	0	0	0	0	0	2	52,149	

市 町 村 月 別 火 災 概 要

(令和4年1月～令和4年12月)

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
嵐山町	出火件数	建 物	1								1		1	3	
		林 野				1								1	
		車 両												0	
		そ の 他												0	
		合 計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	4
	焼損棟数	全 焼													0
		半 焼													0
		部 分 焼										1			1
		ぼ や	1											1	2
		合 計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
	焼損面積	建物 (㎡)										1			1
		林野 (a)													0
		車両 (台)													0
	死傷者	負 傷 者													0
		死 者													0
	り 災 世 帯 数											1			1
り 災 人 員											1			1	
損害額 (単位千円)	建 物	建 物									23		1	24	
		内 容 物	67								83			150	
	林 野													0	
	車 両													0	
	そ の 他													0	
	合 計	67	0	0	0	0	0	0	0	0	106	0	1	174	

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
小川町	出火件数	建 物	1			1			1		1			1	5
		林 野	1		2										3
		車 両													0
		そ の 他	1											1	2
		合 計	3	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	2	10
	焼損棟数	全 焼				1			1					1	3
		半 焼							1						1
		部 分 焼				1								1	2
		ぼ や	1								1				2
		合 計	1	0	0	2	0	0	2	0	1	0	0	2	8
	焼損面積	建物 (㎡)	1			72			168					488	729
		林野 (a)	7		27										34
		車両 (台)													0
	死傷者	負 傷 者	1			1									2
		死 者													0
	り 災 世 帯 数	1			2				1					1	5
り 災 人 員	1			4				3					3	11	
損害額 (単位千円)	建 物	建 物	13			10,326			1,646		2		3,571	15,558	
		内 容 物	3			273			1,252				6,331	7,859	
	林 野													0	
	車 両													0	
	そ の 他													0	
	合 計	16	0	0	10,599	0	0	2,898	0	2	0	0	9,902	23,417	

市 町 村 月 別 火 災 概 要

(令和4年1月～令和4年12月)

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
吉見町	出火件数	建 物			1			1				1		3	
		林 野												0	
		車 両												0	
		そ の 他	1	3	2										6
		合 計	1	3	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	9
	焼損棟数	全 焼													0
		半 焼													0
		部 分 焼													0
		ぼ や				1			1				1		3
		合 計	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	3
	焼損面積	建物 (㎡)													0
		林野 (a)													0
		車両 (台)													0
	死傷者	負 傷 者													0
		死 者													0
り 災 世 帯 数				1				1				1		3	
り 災 人 員				54				2				1		57	
損害額 (単位千円)	建 物	建 物			2,710							396		3,106	
		内 容 物							9						9
	林 野													0	
	車 両													0	
	そ の 他													0	
	合 計	0	0	0	2,710	0	0	0	9	0	0	0	396	0	3,115

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
ときがわ町	出火件数	建 物		1	2										3
		林 野													0
		車 両													0
		そ の 他													0
		合 計	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	焼損棟数	全 焼		2											2
		半 焼													0
		部 分 焼			2										2
		ぼ や		1											1
		合 計	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	焼損面積	建物 (㎡)		295	2										297
		林野 (a)		7											7
		車両 (台)													0
	死傷者	負 傷 者													0
		死 者													0
り 災 世 帯 数			1											1	
り 災 人 員			1											1	
損害額 (単位千円)	建 物	建 物		4,008	33										4,041
		内 容 物		210	143										
	林 野														0
	車 両														0
	そ の 他														0
	合 計	0	4,218	176	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,394

市 町 村 月 別 火 災 概 要

(令和4年1月～令和4年12月)

区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
東 秩 父 村	出火件数	建 物											1	1		
		林 野													0	
		車 両													0	
		そ の 他				1									1	
		合 計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	焼損棟数	全 焼													0	
		半 焼													0	
		部 分 焼													0	
		ぼ や												1	1	
		合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	焼損面積	建物 (㎡)													0	
		林野 (a)													0	
		車両 (台)													0	
	死傷者	負 傷 者													0	
		死 者				1								1	2	
	り 災 世 帯 数														0	
	り 災 人 員														0	
	損害額 (単位千円)	建 物	建 物													0
			内 容 物													0
		林 野													0	
車 両														0		
そ の 他														0		
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

出火原因別火災件数

(令和4年1月～令和4年12月)

原因別 市町村別	たばこ	こんろ	電配 灯電話等 の線	ストーブ	たき火	放火	放火の 疑い	火遊 び	そ の 他	不明・ 調査中	合 計
東松山市	2 (1)	5 (5)	3 (2)		3	1 (1)	3 (2)		11 (5)	3 (1)	31 (17)
滑川町			2 (1)		1			1	4 (4)	2 (2)	10 (7)
嵐山町				1 (1)	1 (1)		1		1 (1)		4 (3)
小川町			1 (1)	1 (1)	1		2		2 (2)	3 (1)	10 (5)
吉見町									3 (2)	6 (1)	9 (3)
ときがわ町		1 (1)					1 (1)		1 (1)		3 (3)
東秩父村						2 (1)					2 (1)
合 計	2 (1)	6 (6)	6 (4)	2 (2)	6 (1)	3 (2)	7 (3)	1 (0)	22 (15)	14 (5)	69 (39)

() は建物火災の件数

令和4年の主な火災

区分 月	発生場所	火災種別	焼損面積 (単位 m ²)	損害額 (単位 千円)	死者
2月	東松山市西本宿	建物	44	2,669	1
3月	滑川町都	建物	17	42,803	
3月	東松山市上唐子	その他	0	56,160	
4月	東秩父村大内沢	その他	0	0	1
11月	東秩父村奥沢	建物	0	0	1

(死者の発生した火災又は損害額2千万円以上の火災)

救急・救助

令和4年度防火ポスター展

吉見町長賞



救急・救助

吉見町立北小学校4年生 長峰 朱里 さん

月 別 救 急 件 数

(令和4年1月～令和4年12月)

種 別 月 別		合 計	火	自 然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災 害	難	通	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	の 他
1月	出動件数	811	5			50	15	5	134	3	10	509	80
	搬送人員	683	3			48	15	5	113	2	5	423	69
2月	出動件数	752	4		1	30	10	2	124	3	7	508	63
	搬送人員	595				25	9	1	107	1	6	394	52
3月	出動件数	790	8			46	7	5	133	5	8	489	89
	搬送人員	646	2			41	7	5	113	2	5	399	72
4月	出動件数	809	3			55	6	5	149	2	6	499	84
	搬送人員	693	1			50	6	4	134	1	1	424	72
5月	出動件数	850	1		1	57	9	5	129	2	5	553	88
	搬送人員	703				53	9	5	100	2	1	453	80
6月	出動件数	843	2			42	17	7	130	5	4	546	90
	搬送人員	705	1			39	16	7	109	3	1	453	76
7月	出動件数	980	3		1	58	19	7	123	2	9	660	98
	搬送人員	780			1	54	19	8	104	2	4	515	73
8月	出動件数	953	2		1	44	22	7	134	1	7	652	83
	搬送人員	776				38	22	7	113		5	520	71
9月	出動件数	822	1			46	11	4	108	4	11	536	101
	搬送人員	659				41	10	4	88	4	3	431	78
10月	出動件数	858	3			53	15	6	140		13	539	89
	搬送人員	692				46	15	6	115		7	425	78
11月	出動件数	842	3		1	57	14	7	138	1	10	536	75
	搬送人員	685				48	13	7	124	1	9	417	66
12月	出動件数	1064	4			56	5	2	153	3	12	744	85
	搬送人員	815	1			45	5	2	126	1	10	550	75
合 計	出動件数	10,374	39	0	5	594	150	62	1,595	31	102	6,771	1,025
	搬送人員	8,432	8	0	1	528	146	61	1,346	19	57	5,404	862

市 町 村 別 救 急 出 動 件 数

(令和4年1月～令和4年12月)

種 別		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
市町村		計	災	災	難	通	災	動	般	害	損	病	の
				害			害	競	負		行		他
								技	傷		為		
東松山市	4年	5,121	17		3	275	73	38	702	17	49	3,273	674
	3年	4,374	18			308	48	28	619	18	53	2,612	670
	比較	747	-1		3	-33	25	10	83	-1	-4	661	4
滑川町	4年	932	6			60	13	10	167	2	9	632	33
	3年	756	4		1	54	14	6	139	5	8	476	49
	比較	176	2		-1	6	-1	4	28	-3	1	156	-16
嵐山町	4年	939	4			64	17	4	152	5	15	620	58
	3年	849	2			54	11	3	158	4	14	544	59
	比較	90	2			10	6	1	-6	1	1	76	-1
小川町	4年	1,586	5		2	69	14	5	253	3	13	1,001	221
	3年	1,313	5			53	15	8	216	2	8	801	205
	比較	273	0		2	16	-1	-3	37	1	5	200	16
吉見町	4年	910	3			73	18	4	160	1	7	623	21
	3年	707	4			63	10	4	124	1	10	465	26
	比較	203	-1			10	8	0	36	0	-3	158	-5
ときがわ町	4年	707	3			34	14	1	127	2	4	506	16
	3年	551	4		1	19	21		110	2	6	359	29
	比較	156	-1		-1	15	-7	1	17	0	-2	147	-13
東秩父村	4年	174	1			18	1		34	1	5	112	2
	3年	144	3			8	3	1	31		1	94	3
	比較	30	-2			10	-2	-1	3	1	4	18	-1
合 計	4年	10,369	39	0	5	593	150	62	1,595	31	102	6,767	1,025
	3年	8,694	40	0	2	559	122	50	1,397	32	100	5,351	1,041
	比較	1,675	-1	0	3	34	28	12	198	-1	2	1,416	-16

救急隊員の行った応急処置状況

(令和4年1月～令和4年12月)

処置状況 種別	応対 急象 処人 置員	止 血	固 定	心 肺 蘇 生	気 道 確 保	器具を用いた	除 細 動	静 脈 路 確 保	(輸 液)	薬 剤 投 与	心 電 図	酸 素 吸 入	保 温	被 覆	そ の 他	合 計
						気道確保										
急病	5,404	28	28	242	319	119	28	239	105	3,455	1,322	2,595	32	5,385	13,897	
交通	527	29	216	4	4	2		3	1	98	25	162	111	525	1,180	
一般負傷	1,346	131	222	17	20	8	1	12	8	322	85	596	326	1,345	3,093	
その他	1,154	32	61	14	24	5	3	14	7	472	279	577	75	1,144	2,707	
合計	8,431	220	527	277	367	134	32	268	121	4,347	1,711	3,930	544	8,399	20,877	

傷病程度別搬送人員

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 程度別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死亡			1	1	3		7		7	191	2	212
重症				22	10		92		16	481	191	812
中等症	6			91	50	13	478	1	18	2,458	611	3,726
軽症	2			414	83	48	769	18	16	2,270	58	3,678
その他										4		4
合計	8	0	1	528	146	61	1,346	19	57	5,404	862	8,432

年齢・区分別搬送人員

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児										5	6	11
乳幼児				15			68			181	10	274
少年				32		33	47		2	117	8	239
成人	5			319	126	25	228	16	46	1,414	237	2,416
高齢者	3		1	162	20	3	1,003	3	9	3,687	601	5,492
合計	8	0	1	528	146	61	1,346	19	57	5,404	862	8,432

時間別出動件数

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 時間	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
0～2	449	1			7	2		58	3	2	360	16
2～4	317	2			7	4		40	5	7	239	13
4～6	377	1			12	3		49		6	291	15
6～8	698	2			59	6	1	104		8	504	14
8～10	1,200			1	80	20	5	198	2	5	800	89
10～12	1,364	5			90	26	17	225	1	21	797	182
12～14	1,302	8			69	26	10	191	1	7	760	230
14～16	1,174	7		1	77	21	17	210	2	9	674	156
16～18	1,144	3		1	79	22	7	203		12	671	146
18～20	1,003	3		1	72	8	4	129	5	8	686	87
20～22	763	4			28	7		106	7	9	557	45
22～24	583	3		1	14	5	1	82	5	8	432	32
合計	10,374	39	0	5	594	150	62	1,595	31	102	6,771	1,025

曜日別出動件数

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 曜日	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
月曜日	1,582	8			94	21	5	226	5	19	1042	162
火曜日	1,526	4		1	79	41	5	216	3	9	989	179
水曜日	1,473	12		2	77	19	8	230	3	17	956	149
木曜日	1,448	2			84	22	8	230	1	8	927	166
金曜日	1,441	4			81	24	7	209	4	16	936	160
土曜日	1,547	4			94	15	10	257	8	18	994	147
日曜日	1,357	5		2	85	8	19	227	7	15	927	62
合計	10,374	39	0	5	594	150	62	1,595	31	102	6,771	1,025

病 院 別 搬 送 人 員

(令和4年1月～令和4年12月)

月 別 病 院 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
管 内 病 院													
埼玉成恵会病院	101	104	117	135	99	123	158	145	104	106	113	92	1,397
東松山市立市民病院	75	60	62	96	99	101	111	110	84	94	76	92	1,060
小川赤十字病院	82	64	70	85	71	71	80	97	90	88	101	122	1,021
東松山医師会病院	49	44	53	52	69	65	68	49	42	52	41	60	644
武蔵嵐山病院	20	17	26	25	22	21	14	18	14	17	22	29	245
シャローム病院	15	10	23	14	22	36	26	21	18	23	17	18	243
瀬川病院	5	7	12	7	9	6	2	12	9	11	5	16	101
大谷整形外科病院	9	11	10	8	10	7	7	6	1	6	8	8	91
森田クリニック	2	1			1	1	2		1	2	1	2	13
東松山病院	1	1	2		1			2			2	1	10
宏仁会小川病院		2	1		1	2	1		1	1			9
宏仁会高坂醫院		2		1	1	2	1					1	8
その他管内病院	1		2	4	1	2	4	3	5	2	1	1	26
小 計	360	323	378	427	406	437	474	463	369	402	387	442	4,868
管 外 病 院													
埼玉医科大学病院	46	63	55	53	65	66	67	79	61	49	76	52	732
埼玉医科大学 国際医療センター	65	52	48	50	47	45	49	42	50	54	42	56	600
埼玉県立循環器・呼吸器 病センター	41	36	34	40	43	31	48	39	43	49	33	46	483
行田総合病院	50	30	41	31	39	32	27	32	33	32	39	54	440
埼玉医科大学 総合医療センター	29	24	28	29	28	26	30	38	24	37	35	32	360
深谷赤十字病院	15	11	10	6	16	12	11	12	13	15	11	16	148
熊谷総合病院	12	13	6	13	12	7	17	11	12	14	10	15	142
その他管外病院	65	43	46	44	47	49	57	60	54	40	52	102	659
小 計	323	272	268	266	297	268	306	313	290	290	298	373	3,564
合 計	683	595	646	693	703	705	780	776	659	692	685	815	8,432

関越自動車道救急出動状況

(令和4年1月～令和4年12月)

事故種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
交通	1		1	2	4		4	3	1	3	2	1	22
急病	1	2	1	1	3		1	2	1	1	3		16
一般負傷										1			1
その他			1		1		2						4
合計	2	2	3	3	8	0	7	5	2	5	5	1	43

事故種別出動件数及び救助人員

(令和4年1月～令和4年12月)

件数	事故種別	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機よ 械る 等事 に故	建よ 物る 等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	そ の 他	合 計
		建物	建以 物外									
出動件数		23	8	17	7	7	4	63	5		41	175
活動件数		23	8	8	4	3	3	27	2		11	89
救助人員		3		8	4	9	3	24	2		10	63

事故種別発生場所別救助人員

(令和4年1月～令和4年12月)

発生場所	事故種別	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機よ 械る 等事 に故	建よ 物る 等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	そ の 他	合 計
		建物	建以 物外									
屋内	住居	1				9		22				32
	その他の屋内	2					2	1	1		2	8
屋	道路											0
	その他の道路			6					1			7
水面	内水面				4							4
	外水面											0
外	山岳											0
	その他の屋外			2			1	1			8	12
地下												0
その他												0
合計		3	0	8	4	9	3	24	2	0	10	63

救命講習実施状況

普通救命講習Ⅰ				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	1月16日(日)	嵐山分署	7	15	7月12日(火)	東松山消防署	14
2	4月16日(土)	吉見分署	5	16	7月14日(木)	滑川分署	14
3	6月5日(日)	小川消防署	14	17	10月7日(金)	東松山市市民福祉センター	27
4	6月14日(火)	滑川分署	15	18	10月8日(土)	小川消防署	5
5	6月15日(水)	滑川分署	14	19	10月13日(木)	吉見町役場	30
6	6月18日(土)	ビー・アンド・プラス	15	20	11月12日(土)	滑川分署	14
7	6月21日(火)	滑川分署	14	21	11月16日(水)	吉見町役場	23
8	6月22日(水)	滑川分署	14	22	11月18日(金)	吉見町民体育館	16
9	6月25日(土)	吉見中学校	26	23	11月20日(日)	吉見分署	11
10	6月26日(日)	吉見分署	8	24	11月24日(木)	株式会社NKワンビシアークイ ブズ 関東第2センター	13
11	7月3日(日)	ときがわ分署	2	25	11月25日(金)	ブリヂストンプラントエンジ ニアリング株式会社	19
12	7月5日(火)	滑川分署	15	26	11月27日(日)	吉見分署	12
13	7月5日(火)	玉川温泉	14	27	12月10日(日)	吉見分署	12
14	7月8日(金)	滑川分署	15				
合計		実施 27回 388名 (東松山 20回・小川 7回)					

普通救命講習Ⅱ				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	4月28日(木)	特別養護老人ホームつきがわ	15				
合計		実施 1回 15名 (東松山 0回・小川 1回)					

普通救命講習Ⅲ				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	7月3日(日)	みどり保育園	14	4	12月3日(土)	聖ルカ幼稚園	24
2	7月10日(日)	滑川分署	14	5	12月3日(土)	小川町ファミリーサポート	10
3	10月22日(土)	嵐山分署	6				
合計		実施 5回 68名 (東松山 3回・小川 2回)					

救命講習実施状況

上級救命講習				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	5月22日(日)	小川消防署	3	2	11月27日(日)	小川消防署	10
合計		実施 2回 13名(東松山 0回・小川 2回)					

救命入門コース				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	1月16日(日)	埼玉土建	9	6	6月10日(金)	明覚小学校	13
2	1月19日(水)	ハーモニー東松山	12	7	6月11日(土)	東秩父分署	13
3	3月17日(木)	大河小学校	5	8	6月15日(水)	吉見分署	13
4	4月5日(火)	都幾川中学校	15	9	10月27日(木)	南中学校	18
5	6月2日(木)	南地区体育館	30	10	11月30日(水)	きらめき市民大学	33
合計		実施 10回 161名(東松山 6回・小川 4回)					

救命入門コース(45分)				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	1月17日(月)	吉見総合運動場管理事務所	10	19	5月26日(木)	きらめきクラブしんめい	15
2	4月6日(水)	小川西中学校	16	20	5月29日(日)	滑川分署	8
3	4月13日(水)	野本小学校	15	21	5月30日(月)	市ノ川小学校	22
4	5月9日(月)	八和田小学校	13	22	5月30日(月)	志賀小学校	16
5	5月9日(月)	七郷小学校	12	23	5月31日(火)	高坂小学校	36
6	5月12日(木)	松山北分署	10	24	5月31日(火)	ハルムこどもえん	13
7	5月16日(月)	新宿小学校	28	25	6月3日(金)	松山第二小学校	15
8	5月16日(月)	東第二小学校	12	26	6月6日(月)	青鳥小学校	19
9	5月18日(水)	松山北分署	13	27	6月6日(月)	萩ヶ丘小学校	12
10	5月20日(金)	東松山南中学校	37	28	6月6日(月)	グループホームほほえみ	4
11	5月23日(月)	玉川小学校	15	29	6月6日(月)	アサヒキッズランド嵐山花見台保育園	9
12	5月23日(月)	吉見西小学校	15	30	6月7日(火)	ハルム松の木保育園	9
13	5月23日(月)	みどりが丘小学校	15	31	6月7日(火)	新明小学校	24
14	5月23日(月)	唐子小学校	19	32	6月16日(木)	よしみけやき保育所	26
15	5月24日(火)	竹沢小学校	11	33	6月17日(金)	よしみけやき保育所	25
16	5月24日(火)	桜山小学校	10	34	6月18日(土)	桑の木保育園	16
17	5月24日(火)	桜山小学校	12	35	6月20日(月)	吉見中学校	21
18	5月26日(木)	菅谷小学校	21	36	6月22日(水)	第二ハルム保育園	15

救命講習実施状況

37	6月24日(金)	松山北分署	28	47	9月15日(木)	東松山特別支援学校	15
38	6月27日(月)	東松山特別支援学校	26	48	10月12日(水)	きらめき市民大学	13
39	6月30日(木)	東松山特別支援学校	13	49	10月12日(水)	高橋精機株式会社	20
40	7月4日(月)	吉見町子育て支援センター	9	50	10月20日(木)	吉見学園	28
41	7月8日(金)	ときがわ分署	5	51	11月1日(火)	玉川中学校	36
42	7月12日(火)	東松山カントリークラブ	8	52	11月16日(水)	ケアホームみらい	7
43	7月14日(木)	東松山特別支援学校	15	53	11月21日(月)	みどりが丘小学校	14
44	7月15日(金)	東松山カントリークラブ	8	54	12月7日(水)	東秩父分署	2
45	7月17日(日)	唐子地区体育館	69	55	12月8日(木)	嵐山分署	2
46	7月20日(水)	白山中学校	15	56	12月10日(土)	亀の甲自治会館	25
合計		実施 56回 947名 (東松山 41回・小川 15回)					

応急手当普及員講習会				令和4年1月～令和4年12月			
実施年月日		実施会場	講習人員	実施年月日		実施会場	講習人員
1	7月28日(木)	小川消防署 (教職員対象)	19	3	10月2日(日)	小川消防署 吉見分署 嵐山分署 ときがわ分署 (女性消防団員対象)	5
	7月29日(金)				10月8日(土)		
2	8月4日(木)	小川消防署 (教職員対象)	20		10月9日(日)		
	8月5日(金)				10月23日(日)		
合計		実施 3回 44名					

救命講習実施状況

令和4年計	普通救命講習Ⅰ	実施	27回	388名
	普通救命講習Ⅱ	実施	1回	15名
	普通救命講習Ⅲ	実施	5回	68名
	上級救命講習	実施	2回	13名
	救命入門コース	実施	10回	161名
	救命入門コース（45分）	実施	56回	947名
	応急手当普及員講習	実施	3回	44名

平成6年～令和4年累計	普通救命講習Ⅰ	実施	1,202回	21,976名
	普通救命講習Ⅱ	実施	59回	983名
	普通救命講習Ⅲ	実施	40回	409名
	上級救命講習	実施	97回	1,386名
	救命入門コース	実施	108回	2,244名
	救命入門コース（45分）	実施	361回	8,361名
	応急手当普及員講習	実施	10回	126名

- ※平成6年 講習開始 普通救命講習Ⅰ 上級救命講習
- ※平成18年 講習開始 普通救命講習Ⅱ
- ※平成24年 講習開始 普通救命講習Ⅲ 救命入門コース
- ※平成26年 講習開始 応急手当普及員講習会
- ※平成28年 講習開始 救命入門コース（45分）

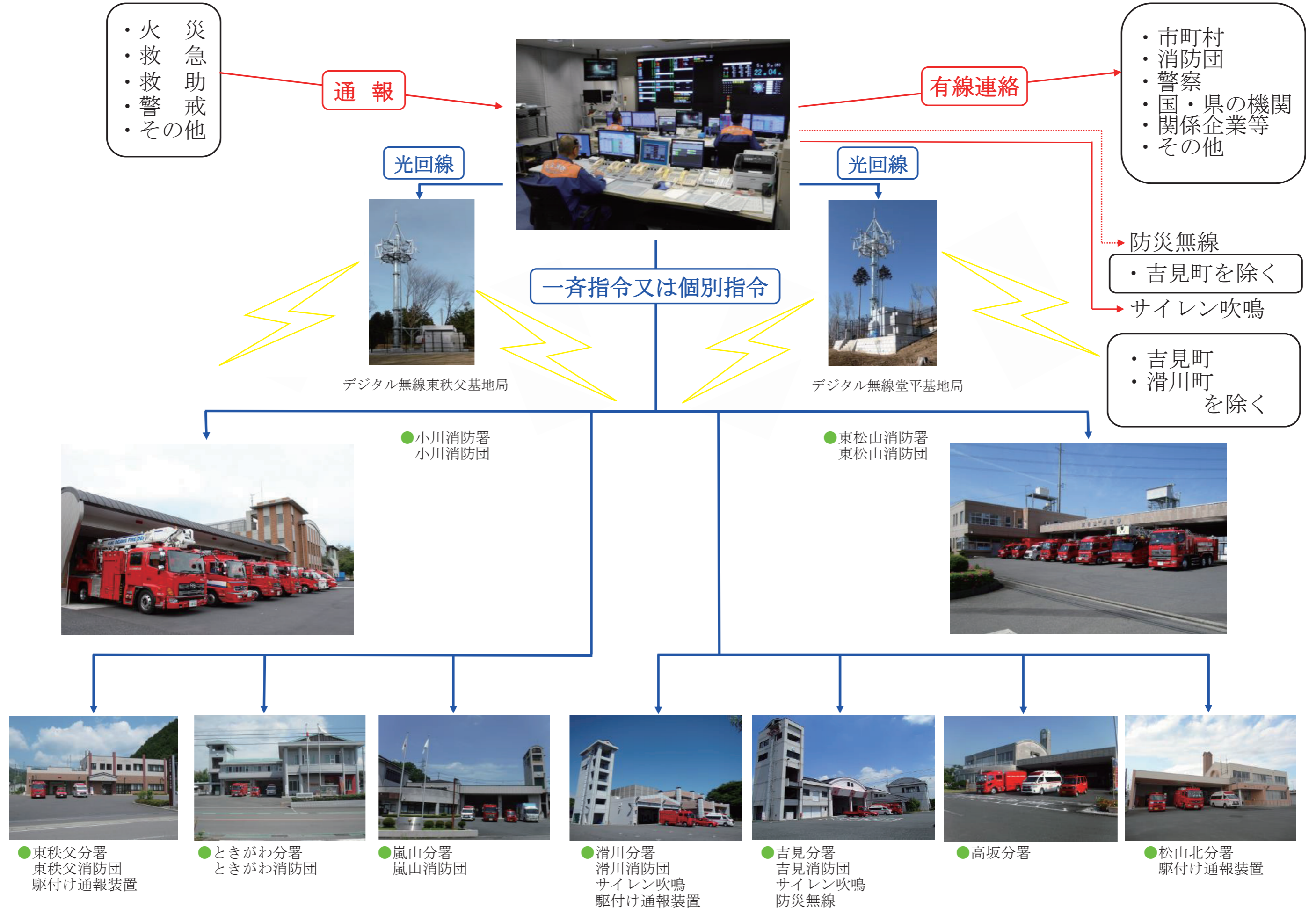
通信・気象

令和4年度防火ポスター展
ときがわ町長賞



ときがわ町立明覚小学校4年生 原口 莉桜 さん

消防通信系統図



消防用無線施設の状況

(令和5年4月1日現在)

基地局	周波数	出力	通信方式
ひきしょうぼう	統制波 { 1ch 2ch 3ch	基地局 堂平局 1 w 東秩父局 0.5 w	2波半複信方式
移動局数	主運用波	移動局 車載 5 w	
101局	活動波 { 1ch 2ch 3ch	可搬 5 w 携帯 1 w	

移動局

所属	番号	呼出名称	所属	番号	呼出名称	所属	番号	呼出名称
消防本部	1	ひきよぼう 1	高坂分署	38	たかさか 1	小川消防署	75	おがわしき 1
	2	ひきよぼう 2		39	たかさか 101		76	おがわしき 2
	3	ひきしえん 1		40	たかさか 102		77	おがわしき 101
	4	ひきしえん 101		41	たかさかれんらく 1		78	おがわさざい 1
	5	ひきしょうぼう 101		42	たかさかきゅうきゅう 1		79	おがわきゅうきゅう 1
東松山消防署	6	まつやま 1	吉見分署	43	たかさかきゅうきゅう 101	嵐山分署	80	おがわきゅうきゅう 101
	7	まつやま 101		44	よしみ 1		81	おがわちようさ 1
	8	まつやま 102		45	よしみ 101		82	おがわちようさ 101
	9	まつやま 2		46	よしみ 102		83	らんざん 1
	10	まつやま 201		47	よしみれんらく 1		84	らんざん 101
	11	まつやま 202	48	よしみさざい 1	85	らんざん 102		
	12	まつやまきゅうじよ 1	49	よしみきゅうきゅう 1	86	らんざんれんらく 1		
	13	まつやまきゅうじよ 101	50	よしみきゅうきゅう 101	87	らんざんきゅうきゅう 1		
	14	まつやまきゅうじよ 102	滑川分署	51	なめがわ 1	ときがわ分署	88	らんざんきゅうきゅう 101
	15	まつやまはしご 1		52	なめがわ 101		89	ときがわ 1
	16	まつやまはしご 101		53	なめがわ 102		90	ときがわ 101
	17	まつやまはしご 102		54	なめがわれんらく 1		91	ときがわ 102
	18	まつやますいそう 1		55	なめがわきゅうきゅう 1		92	ときがわれんらく 1
	19	まつやますいそう 101		56	なめがわきゅうきゅう 101		93	ときがわきゅうきゅう 1
	20	まつやますいそう 102	小川消防署	57	おがわ 1	東秩父分署	94	ときがわきゅうきゅう 101
	21	まつやましれい 1		58	おがわ 101		95	ひがしちちぶ 1
	22	まつやましれい 2		59	おがわ 102		96	ひがしちちぶ 101
	23	まつやましれい 101		60	おがわ 2		97	ひがしちちぶ 102
	24	まつやましき 1		61	おがわ 201		98	ひがしちちぶれんらく 1
25	まつやましき 2	62		おがわ 202	99		ひがしちちぶきゅうきゅう 1	
26	まつやましき 101	63		おがわきゅうじよ 1	100		ひがしちちぶきゅうきゅう 101	
27	まつやまさざい 1	64		おがわきゅうじよ 101	予備		101	まつやまきゅうきゅう 2
28	まつやまきゅうきゅう 1	65		おがわきゅうじよ 102				
29	まつやまきゅうきゅう 101	66		おがわはしご 1				
30	まつやまちようさ 1	67		おがわはしご 101				
31	まつやまちようさ 101	68	おがわはしご 102					
32	まつやまきた 1	69	おがわすいそう 1					
33	まつやまきた 101	70	おがわすいそう 101					
34	まつやまきた 102	71	おがわすいそう 102					
松山北分署	35	まつやまきたれんらく 1	72	おがわしれい 1				
	36	まつやまきたきゅうきゅう 1	73	おがわしれい 2				
	37	まつやまきたきゅうきゅう 101	74	おがわしれい 101				

119番受信状況

(令和4年1月～令和4年12月)

月別	区分	合計	災害通報				問い合わせ	間違い	いたずら	試験	通報訓練	その他	転送
			火災	救急	救助	その他							
1月	固定電話	209	1	147	1	1	4	7		26	9	11	2
	携帯電話	528	16	362	5	5	21	24	24		3	56	12
	I P 電話	271	1	231		1	2	6		2	15	12	1
2月	固定電話	226	3	160	1	1	6	3	4	12	13	22	1
	携帯電話	504	24	320	3	4	17	34	23	1	4	61	13
	I P 電話	245	6	209		1	3	4			12	9	1
3月	固定電話	226	1	128		2	2	7	5	27	32	21	1
	携帯電話	510	15	354	5	8	12	12	17	1	14	61	11
	I P 電話	321	1	249		2	6	6			43	13	1
4月	固定電話	241	1	161		1	5	12		37	13	11	
	携帯電話	465	4	356		3	19	27		2	4	38	12
	I P 電話	288	4	241	1	1	5	5		1	19	9	2
5月	固定電話	262		161		1	5	6	26	20	24	19	
	携帯電話	524	5	377	3	2	31	39	2		6	48	11
	I P 電話	291	1	246	1	1	2	1	1		18	19	1
6月	固定電話	265		162		1	4	7	17	35	15	24	
	携帯電話	528	3	378	5	2	28	22	13		9	47	21
	I P 電話	301		247	1	3	9	4		4	24	7	2
7月	固定電話	280	2	174		3	9	4	14	29	19	26	
	携帯電話	758	7	483	12	16	53	32	9	12	10	106	18
	I P 電話	354	3	267	1	6	17	3	3	1	23	29	1
8月	固定電話	215		147			11	12	11	9	6	19	
	携帯電話	649	2	442	7	4	69	25	6	1	2	70	21
	I P 電話	365	1	307		2	18	6			9	22	
9月	固定電話	220		147	2		7	5	3	21	13	21	1
	携帯電話	534	2	361	3	8	34	30	14	5	8	57	12
	I P 電話	330		263		1	10	5			35	15	1
10月	固定電話	252	1	146		2	5	1	23	24	30	19	1
	携帯電話	579	3	408	5	8	34	22	6		12	66	15
	I P 電話	312		252		1	4	4		1	33	15	2

各種通報に災害同報が含まれます。

119番受信状況

(令和4年1月～令和4年12月)

月別	区分	合計	災害通報				問い合わせ	間違い	いたずら	試験	通報訓練	その他	転送
			火災	救急	救助	その他							
11月	固定電話	238	1	143		1	3	8	5	33	29	15	
	携帯電話	597	5	376	3	5	36	37	28	1	22	60	24
	I P 電話	366		271			6	9			61	18	1
12月	固定電話	260	1	176	4		5	13		20	15	26	
	携帯電話	711	6	490	5	4	63	30	2		8	87	16
	I P 電話	383	1	313	1		10	2			31	21	4
合計	固定電話	2,894	11	1,852	8	13	66	85	108	293	218	234	6
	携帯電話	6,887	92	4,707	56	69	417	334	144	23	102	757	186
	I P 電話	3,827	18	3,096	5	19	92	55	4	9	323	189	17
月平均	固定電話	241.2	0.9	154.3	0.7	1.1	5.5	7.1	9.0	24.4	18.2	19.5	0.5
	携帯電話	573.9	7.7	392.3	4.7	5.8	34.8	27.8	12.0	1.9	8.5	63.1	15.5
	I P 電話	318.9	1.5	258.0	0.4	1.6	7.7	4.6	0.3	0.8	26.9	15.8	1.4

NET 119緊急通報システム受信状況

(令和4年1月～令和4年12月)

月別	区分	合計	災害通報				問い合わせ	間違い	いたずら	試験	通報訓練	その他	転送
			火災	救急	救助	その他							
1月		1								1			
2月		1								1			
3月		0											
4月		7								7			
5月		1								1			
6月		0											
7月		1								1			
8月		8								8			
9月		1								1			
10月		0											
11月		5								5			
12月		0											
合計		25	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	

受信別状況(119番通報を除く)

(令和4年1月～令和4年12月)

区分 月別	合 計	一 般 加 入				警 察 専 用 線				駆 け 付 け				自 己 覚 知			
		火 災	救 急	救 助	そ の 他	火 災	救 急	救 助	そ の 他	火 災	救 急	救 助	そ の 他	火 災	救 急	救 助	そ の 他
1月	72		9		1	1	31	4	10		7			2	7		
2月	70	1	17	1	1	1	27	9	3	1	6					1	2
3月	59	1	11				25	6	7		5				3	1	
4月	67	2	11		3		29	6	6	2	7				1		
5月	67	1	15		2		30	3	3		10				3		
6月	58		5	1	1		34	4	4		5				3		1
7月	86		13	3	6		42	6	6		6				4		
8月	62		15		1		32	6	6						2		
9月	63		8	1	2		29	7	5		6				5		
10月	75	2	12		3	1	36	4	6		4				7		
11月	75		11		6	1	33	5	11		5				3		
12月	82		11		3	1	42	5	4		4			1	10	1	
合 計	836	7	138	6	29	5	390	65	71	3	65	0	0	3	48	3	3

気象の注意報・警報の受理状況

(令和4年1月～令和4年12月)

種別 月別	合 計	強 風	暴 風	乾 燥	大 雨		洪 水		雷	濃 霧	霜	大 雪		着 雪	風 雪	低 温
		注 意 報	警 報	注 意 報	注 意 報	警 報	注 意 報	警 報	注 意 報	注 意 報	注 意 報	注 意 報	警 報	注 意 報	注 意 報	注 意 報
1月	13	6		4						1						2
2月	16	6		4					1	1		2		2		
3月	21	5		5	1				2	3	4			1		
4月	17	1		1					6	6	3					
5月	16				3				6	7						
6月	18								15	3						
7月	29				5	2	3	1	18							
8月	22	1			3				15	3						
9月	13	1			4		2		5	1						
10月	7				1				1	5						
11月	8	2								6						
12月	10	1		3						5	1					
合 計	190	23	0	17	17	2	5	1	69	41	8	2	0	3	0	2

※東松山市に発令された注意報及び警報を記載。

関越自動車道専用受信状況

(令和4年1月～令和4年12月)

区分 月別	合 計	災 害 通 報				問 い 合 わ せ	間 違 い	い た ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	転 送	管 外
		火 災	救 急	救 助	そ の 他								
1 月	1		1										
2 月	0												
3 月	1				1								
4 月	0												
5 月	3		3										
6 月	0												
7 月	1		1										
8 月	1		1										
9 月	0												
10 月	0												
11 月	1		1										
12 月	0												
合 計	8	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

シルバー専用受信状況（緊急通報システム）

(令和4年1月～令和4年12月)

区分 月別	合 計	災 害 通 報				問 い 合 わ せ	間 違 い	い た ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	転 送
		火 災	救 急	救 助	そ の 他							
1 月	30		4			6		18		2		
2 月	10		2			1		4	3			
3 月	29		2			3		16		8		
4 月	25		2			6		10		7		
5 月	11		2			5				4		
6 月	26		3			5		6		12		
7 月	22		3			2		16		1		
8 月	93		8			2		72		11		
9 月	52		4			8		24	12	4		
10 月	26		1			6		11		8		
11 月	14		6			3		2		3		
12 月	25		6			4		8		7		
合 計	363	0	43	0	0	0	51	0	187	15	67	0

管内市町村別シルバー登録者数

(令和5年4月1日現在)

東 松 山 市	476
滑 川 町	40
嵐 山 町	45
小 川 町	125
吉 見 町	124
と き が わ 町	25
東 秩 父 村	52
合 計	887

消 防 団

令和4年度防火ポスター展
東秩父村長賞



東秩父村立槻川小学校4年生 渡邊 愛華 さん

比企広域市町村圏組合消防団の沿革

平成4年		
4月	1日	東松山・小川両消防組合が統合し、比企広域市町村圏組合消防団として（定員、東松山消防団93名、滑川消防団41名、嵐山消防団93名、小川消防団127名、都幾川消防団135名、玉川消防団70名、吉見消防団85名、東秩父消防団121名、計765名）設置した。
	〃	東松山消防団長に山岸喜男氏が就任する。
	〃	滑川消防団長に石川地彦氏が就任する。
	〃	嵐山消防団長に栗原昌次氏が就任する。
	〃	小川消防団長に野沢恒雄氏が就任する。
	〃	都幾川消防団長に山崎茂氏が就任する。
	〃	玉川消防団長に関口定男氏が就任する。
	〃	吉見消防団長に神田新一郎氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に旭淑男氏が就任する。
9月	19日	小川消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
10月	1日	滑川消防団長に鈴木理之氏が就任する。
平成5年		
1月	31日	吉見消防団（第1分団第2部）機械器具置場を改築する。
4月	1日	玉川消防団長に前田進一氏が就任する。
10月	12日	嵐山消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	小川消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成6年		
3月	31日	吉見消防団（第1分団第3部）機械器具置場を改築する。
4月	1日	東松山消防団長に加藤敏夫氏が就任する。
	〃	小川消防団長に森昭幸氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に山崎良雄氏が就任する。
11月	16日	吉見消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	滑川消防団（第2分団）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
11月	25日	嵐山消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
11月	30日	嵐山消防団（第1分団第2部）機械器具置場を移転新築する。
12月	9日	都幾川消防団（第2分団第4部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成7年		
3月	31日	吉見消防団（第2分団第2部）機械器具置場を移転新築する。
4月	1日	東松山消防団長に中島俊夫氏が就任する。
	〃	嵐山消防団長に横瀬秀男氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数765名を745名に改めた。 (都幾川消防団員定数135名を115名に改めた。)
	7月21日	東松山消防団(本部)に、指揮車(日産 バネットバン)を更新配備した。
	10月16日	小川消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	11月4日	都幾川消防団(第1分団第1部)機械器具置場を木造2階建てに改築する。
	11月7日	都幾川消防団(第1分団第1部)に、水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型)を更新配備した。
	11月9日	玉川消防団(第3分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成8年		
	3月6日	吉見消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
	3月31日	吉見消防団(第1分団第1部)機械器具置場を移転新築する。
	4月1日	東秩父消防団長に田中秀雄氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。 (東松山消防団本部長の階級を分団長に改めた。)
	10月18日	東秩父消防団(第1分団第3部)に、水槽車(3t)小型動力ポンプ付を更新配備した。
	10月29日	都幾川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	11月1日	東松山消防団(第4分団、第5分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成9年		
	4月1日	玉川消防団長に山口文明氏が就任する。
	5月2日	嵐山消防団(第2分団第2部)機械器具置場を移転新築する。
	10月7日	東松山消防団(第3分団、第6分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	10月22日	都幾川消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	〃	吉見消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	10月28日	玉川消防団(第2分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成10年		
	3月7日	東秩父消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
	3月31日	都幾川消防団(第1分団第2部)機械器具置場を移転新築する。
	4月1日	東松山消防団長に嶋野憲治氏が就任する。
	〃	都幾川消防団長に渡辺一美氏が就任する。
	9月19日	東秩父消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(小型動力ポンプ

		積載)を(財)日本消防協会より寄贈され配備した。
10月25日		東松山消防団(第1分団、第2分団)に、水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型)を更新配備した。
11月1日		玉川消防団(第1分団)に、水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型・高圧ポンプ付)を更新配備した。
11月14日		東松山消防団(第2分団)機械器具置場を改築する。
11月19日		東秩父消防団(第2分団第3部)に、水槽車(小型動力ポンプ積載)を更新配備した。
12月25日		玉川消防団(第1分団)機械器具置場を移転新築する。
平成11年		
3月5日		滑川消防団、嵐山消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
4月1日		嵐山消防団長に吉場道雄氏が就任する。
10月13日		吉見消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月27日		小川消防団(第2分団第4部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成12年		
2月9日		東松山消防団、日本消防協会表彰竿頭綬を受章する。
4月1日		小川消防団長に福島貞夫氏が就任する。
〃		吉見消防団長に秋庭雅之氏が就任する。
〃		東秩父消防団長に市田勝氏が就任する。
7月31日		嵐山消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
〃		都幾川消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月24日		小川消防団(第1分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成13年		
10月19日		吉見消防団(第2分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
10月31日		滑川消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
平成14年		
3月17日		滑川消防団(第1分団第1部)機械器具置場を移転新築する。
4月1日		比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数745名を735名に改めた。 (都幾川消防団員定数115名を105名に改めた。)
〃		東松山消防団長に福田秀一氏が就任する。
〃		滑川消防団長に小高俊男氏が就任する。
〃		都幾川消防団長に小室敏夫氏が就任する。
〃		東秩父消防団長に渡辺均氏が就任する。
8月21日		東松山消防団第22回埼玉県操法大会に出場し3位入賞する。
10月21日		東松山消防団(第3分団)機械器具置場を新築移転する。

11月8日	小川消防団（第1分団第4部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成15年	
2月27日	玉川消防団（第2分団）機械器具置場を木造2階建てに改築する。
3月6日	滑川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数735名を743名に改めた。 （東松山消防団員定数93名を101名に改めた。）
〃	嵐山消防団長に吉野一男氏が就任する。
〃	玉川消防団長に堀口一敏氏が就任する。
〃	東松山消防団に女性消防団員10名を採用する。
〃	都幾川消防団に女性消防団員2名を採用する。
10月24日	東秩父消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成16年	
4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数743名を731名に改めた。 （東秩父消防団員定数を121名から109名に改めた。）
〃	埼玉県消防協会松山支部長に東松山消防団長福田秀一氏が就任する。
〃	埼玉県消防協会小川支部長に都幾川消防団長小室敏夫氏が就任する。
〃	吉見消防団長に長澤祥一氏が就任する。
〃	小川消防団長に金子敏氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に福島重次氏が就任する。
〃	東秩父消防団に女性消防団員3名を採用する。
12月24日	東秩父消防団（第2分団第4部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成17年	
4月1日	埼玉県消防協会松山支部と埼玉県消防協会小川支部が合併し埼玉県消防協会比企支部が発足する。支部長に都幾川消防団長の小室敏夫氏が就任する。
〃	小川消防団長に高倉俊明氏が就任する。
〃	玉川消防団長に小島浩氏が就任する。
9月22日	東秩父消防団（第1分団第1部、第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成18年	
4月1日	都幾川消防団と玉川消防団が統合し、ときがわ消防団が発足する。
〃	ときがわ消防団長に小室敏夫氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に奈良慎一郎氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数731名を744名に改めた。 （滑川消防団員定数を41名から54名に改めた。）
7月19日	東松山消防団（団本部）に、広報車（トヨタ ライトエース）を更新配備した。
平成19年	
4月1日	ときがわ消防団長に小島浩氏が就任する。

	〃	埼玉県消防協会比企支部長に東松山消防団長福田秀一氏が就任する。
10月18日		嵐山消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	小川消防団（第2分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	ときがわ消防団（第3分団第3部）に、消防ポンプ自動車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
平成20年		
4月1日		吉見消防団長に福田豊氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に岡野友幸氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に富田兼司氏が就任する。
8月1日		比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。滑川消防団副団長1名を2名に改め、第2分団に1部を増部し、第2分団第1部及び第2分団第2部を配置する。
10月1日		滑川消防団第2分団第2部、滑川町大字月輪地内に機械器具置場を新築する。
	〃	滑川消防団（第2分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	ときがわ消防団（第3分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	〃	東秩父消防団（第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
11月1日		東松山消防団長に松本洋一氏が就任する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に滑川消防団長小高俊男氏が就任する。
平成21年		
1月23日		東秩父消防団（第1分団第1部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
8月11日		ときがわ消防団（団本部）に、広報車（トヨタ ノア）を配備した。
10月8日		吉見消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
10月20日		嵐山消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
11月7日		東松山消防団第6分団、東松山市大字下野本地内に機械器具置場を新築する。
11月30日		小川消防団（第2分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
平成22年		
3月17日		東秩父消防団（第2分団第2部）に、消防庁無償貸付車両（小型動力ポンプ積載車救助資機材搭載）を更新配備した。
3月23日		小川消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水I-A型）を更新配備した。
3月25日		小川消防団第2分団第3部、小川町大字青山地内に機械器具置場を新築移転する。
4月1日		嵐山消防団長に長島登氏が就任する。
	〃	小川消防団長に石川雅昭氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の

		一部を改正する。 (ときがわ消防団第3分団を4部体制から2部体制に改めた。)
平成23年	10月12日	吉見消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月3日	小川消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
	3月26日	東松山消防団第1分団、東松山市大字松山地内に機械器具置場を新築移転する。
平成24年	1月27日	嵐山消防団第1分団第1部、嵐山町大字菅谷地内に機械器具置場を新築移転する。
	1月29日	東松山消防団第5分団、東松山市大字高坂地内に機械器具置場を新築移転する。
	3月5日	東松山消防団(第4分団、第5分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月8日	吉見消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	4月1日	吉見消防団長に蓮見弘氏が就任する。
	〃	滑川消防団長に井上章氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に杉田健司氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に関根正明氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数744名を745名に改めた。 (滑川消防団員定数を54名から55名に改めた。)
	〃	小川消防団に女性消防団員8名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に小川消防団長石川雅昭氏が就任する。
平成25年	10月9日	滑川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月4日	ときがわ消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月6日	ときがわ消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月12日	吉見消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月15日	小川消防団(第2分団第1部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月21日	東松山消防団(第3分団、第6分団)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月27日	嵐山消防団(第1分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数745名を755名に改めた。 (吉見消防団員定数を85名から95名に改めた。)
	〃	吉見消防団に女性消防団員3名を採用する。

10月31日	ときがわ消防団（第2分団第1部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
12月13日	東秩父消防団に、消防団旗を更新した。
平成26年	
3月14日	嵐山消防団（第1分団第2部）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
3月18日	東松山消防団（第1分団）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
4月1日	東松山消防団長に新井芳信氏が就任する。
〃	嵐山消防団長に田嶋健司氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数755名を725名に改めた。 （ときがわ消防団員定数を175名から145名に改めた。）
〃	比企広域市町村圏組合消防団の組織及び消防団員の階級等に関する規則の一部を改正する。 （小川消防団本部に団員8名を置き、分団各部の団員を11名に改め、東秩父消防団第2分団を4部体制から3部体制に改めた。）
12月11日	小川消防団（団本部）に、広報車（ホンダ ステップワゴン）を更新配備した。
平成27年	
1月26日	東松山消防団（第2分団）に、水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型）を更新配備した。
2月21日	小川消防団第2分団第4部、小川町大字木部地内に機械器具置場を新築移転する。
2月23日	吉見消防団、消防庁消防団等地域活動表彰を受章する。
3月10日	ときがわ消防団（第1分団第2部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
3月13日	吉見消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
3月19日	東秩父消防団（第1分団第3部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
7月1日	滑川消防団第2分団第1部、滑川町大字羽尾地内（旧滑川分署）に機械器具置場を移転する。
9月30日	小川消防団（第1分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
10月13日	ときがわ消防団（第2分団第3部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
平成28年	
1月21日	東松山消防団第4分団、東松山市大字下唐子地内に機械器具置場を新築移転する。
3月9日	吉見消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
〃	東松山消防団、消防庁長官表彰竿頭綬を受章する。
4月1日	小川消防団長に島野雄二氏が就任する。
〃	東秩父消防団長に高田吉広氏が就任する。
〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数725名を740名に改めた。 (滑川消防団員定数を55名から60名、嵐山消防団員定数を93名から100名、小川消防団員定数を127名から130名に改めた。)
	〃	滑川消防団に女性消防団員5名を採用する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員6名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に吉見消防団長蓮見弘氏が就任する。
	12月13日	東秩父消防団(第2分団第3部)に、水槽車(小型動力ポンプ積載)を更新配備した。
平成29年		
	3月13日	吉見消防団(第2分団第3部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	3月22日	ときがわ消防団(第1分団第1部)に、水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型)を更新配備した。
	4月1日	小川消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	吉見消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員2名を採用する。
平成30年		
	2月1日	ときがわ消防団長に小澤伸吉氏が就任する。
	3月7日	東秩父消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	4月1日	嵐山消防団長に千野晃男氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数740名を725名に改めた。 (ときがわ消防団員定数を145名から130名に改めた。)
	〃	ときがわ消防団第3分団第1部と第3分団第2部を統合し第3分団とする。
	〃	滑川消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に東松山消防団長新井芳信氏が就任する。
	6月1日	小川消防団に女性消防団員1名を採用する。
平成31年		
	3月2日	小川消防団(第2分団第4部)に、消防庁無償貸付車両(救助資機材搭載型消防ポンプ自動車 CD-I型)を更新配備した。
	3月6日	滑川消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月24日	ときがわ消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	4月1日	吉見消防団長に脇谷仁志氏が就任する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員1名を採用する。
令和元年		
	10月10日	嵐山消防団(第2分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備した。
	10月21日	滑川消防団(第1分団第2部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新

		配備した。
令和2年		
	2月10日	東松山消防団、国土交通大臣水防功労章を受章する。
	2月29日	東秩父消防団（第2分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	3月4日	嵐山消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月9日	東松山消防団、防災功労者消防庁長官表彰を受章する。
	〃	ときがわ消防団、防災功労者消防庁長官表彰を受章する。
	4月1日	小川消防団長に小山立司氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に馬場一裕氏が就任する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	小川消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に滑川消防団長井上章氏が就任する。
	9月1日	東松山消防団、防災功労者内閣総理大臣表彰を受章する。
	〃	ときがわ消防団、防災功労者内閣総理大臣表彰を受章する。
	10月14日	小川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	12月6日	小川消防団第1分団第4部、小川町大字上横田地内に機械器具置場を新築移転する。
令和3年		
	1月28日	滑川消防団（第1分団第1部）に、消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配備した。
	4月1日	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する。消防団員の定数725名を770名に改めた。 （嵐山消防団員定数を100名から110名に改めた。） （吉見消防団員定数を95名から115名に改めた。） （ときがわ消防団員定数を130名から145名に改めた。）
	〃	嵐山消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	吉見消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	東秩父消防団に女性消防団員3名を採用する。
	〃	嵐山消防団、吉見消防団及びときがわ消防団は機能別消防団員制度を導入する。
令和4年		
	3月2日	小川消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
	3月6日	嵐山消防団、第1分団第3部、嵐山町大字鎌形地内に機械器具置場を新築移転する。
	〃	東秩父消防団（第2分団第3部）に、水槽車（小型動力ポンプ積載）を更新配備した。
	4月1日	滑川消防団長に小林紀夫氏が就任する。
	〃	ときがわ消防団長に馬場修平氏が就任する。
	〃	東秩父消防団長に豊田健氏が就任する。
	〃	比企広域市町村圏組合消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例

		の一部を改正する。消防団員の定数770名を780名に改めた。 (東秩父消防団員定数を109名から119名に改めた。)
	〃	東秩父消防団は機能別消防団員制度を導入する。
	〃	東松山消防団に女性消防団員2名を採用する。
	〃	小川消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	埼玉県消防協会比企支部長に吉見消防団長脇谷仁志氏が就任する。
11月	1日	小川消防団(第1分団第4部)に、消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新 配備した。
令和5年		
3月	3日	ときがわ消防団、日本消防協会竿頭綬を受章する。
3月	10日	東松山消防団、消防庁長官表彰旗を受章する。
4月	1日	東松山消防団長に新井進一氏が就任する。
	〃	嵐山消防団に女性消防団員1名を採用する。
	〃	ときがわ消防団に女性消防団員1名を採用する。

消 防 団 員 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員				
東 松 山 消 防 団	団 本 部	1	2	1		1	1	8	合 計			
	第 1 分 団			1		1	2	8				
	第 2 分 団			1		2	5					
	第 3 分 団			1		2	8					
	第 4 分 団			1		2	4					
	第 5 分 団			1		2	9					
	第 6 分 団			1		2	9					
	[1 0 1] 計			1		2	7	0		7	13	51
滑 川 消 防 団	団 本 部	1	2					5	合 計			
	第 1 分 団 第 1 部			1		1	1	1		10		
	第 1 分 団 第 2 部			1		1	1	1		10		
	第 2 分 団 第 1 部			1		1	1	1		10		
	第 2 分 団 第 2 部			1		1	1	1		10		
	[6 0] 計			1		2	2	2		4	4	45
嵐 山 消 防 団	団 本 部	1	2			10		7	合 計			
	機能別消防団員									8		
	第 1 分 団 第 1 部			1		2	1	2		1	2	10
	第 1 分 団 第 2 部			1		2	1	2		1	2	11
	第 1 分 団 第 3 部			1		2	1	2		1	2	11
	第 2 分 団 第 1 部			1		2	1	1		1	2	11
	第 2 分 団 第 2 部			1		2	1	1		1	2	11
[1 1 0] 計	1	2	2	3	15	10	69	102				
小 川 消 防 団	団 本 部	1	2			1		9	合 計			
	第 1 分 団 第 1 部			1		1	1	2		9		
	第 1 分 団 第 2 部			1		1	1	2		8		
	第 1 分 団 第 3 部			1		1	1	2		11		
	第 1 分 団 第 4 部			1		1	1	2		10		
	第 2 分 団 第 1 部			1		1	1	2		11		
	第 2 分 団 第 2 部			1		1	1	2		11		
	第 2 分 団 第 3 部			1		1	1	2		9		
	第 2 分 団 第 4 部			1		1	1	2		9		
	[1 3 0] 計			1		2	2	2		9	16	87

[]内は、条例定員数、()内の人員は、再掲人員を示す。

消 防 団 員 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員			
吉 見 消 防 団	団 本 部	1	(2)	(2)	(2)	1		4	合 計		
	機能別消防団員							14			
	第1分団第1部						1	2		10	
	第1分団第2部		1	1	1		1	2		8	
	第1分団第3部						1	2		10	
	第2分団第1部						1	2		7	
	第2分団第2部		1	1	1		1	2		9	
	第2分団第3部						1	2		10	
[1 1 5] 計	1	2	2	2	7	12	72	98			
と き が わ 消 防 団	団 本 部	1	2	1	2	5	1	7	合 計		
	機能別消防団員							8			
	第1分団第1部							1		2	8
	第1分団第2部			1	2			1		2	10
	第1分団第3部							1		2	8
	第2分団第1部							1		2	9
	第2分団第2部			1	2			1		2	10
	第2分団第3部							1		2	9
第 3 分 団			1	2	1	2	10				
[1 4 5] 計	1	2	4	8	12	15	79	121			
東 秩 父 消 防 団	団 本 部	1	2	1		3		6	合 計		
	機能別消防団員							8			
	第1分団第1部							1		2	14
	第1分団第2部			1	2			1		2	13
	第1分団第3部							1		1	8
	第2分団第1部							1		2	10
	第2分団第2部			1	2			1		1	9
	第2分団第3部							1		2	11
[1 1 9] 計	1	2	3	4	9	10	79	108			
[7 8 0] 合 計		7	14	22	21	63	80	482	689		

[]内は、条例定員数、()内の人員は、再掲人員を示す。

消 防 団 員 勤 続 年 数

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
		団 員 数							
東 松 山 消 防 団	団 員 数	1	2	7		7	13	51	81
	5 年 未 満							11	11
	5 年 以 上 10 年 未 満						1	17	18
	10 年 以 上 15 年 未 満			1		1	1	12	15
	15 年 以 上 20 年 未 満			2			4	7	13
	20 年 以 上 25 年 未 満			1		2	5	4	12
	25 年 以 上 30 年 未 満			1		3	2		6
	30 年 以 上	1	2	2		1			6
	平 均 勤 続	44.0	39.5	23.1	0.0	24.9	18.8	8.9	14.3
滑 川 消 防 団	団 員 数	1	2	2	2	4	4	45	60
	5 年 未 満							13	13
	5 年 以 上 10 年 未 満							15	15
	10 年 以 上 15 年 未 満							13	13
	15 年 以 上 20 年 未 満				1	3	4	4	12
	20 年 以 上 25 年 未 満			1	1	1			3
	25 年 以 上 30 年 未 満		1	1					2
	30 年 以 上	1	1						2
	平 均 勤 続	34.0	31.0	25.0	18.0	18.5	16.5	7.7	11.1
嵐 山 消 防 団	団 員 数	1	2	2	3	15	10	61	94
	5 年 未 満							23	23
	5 年 以 上 10 年 未 満						3	13	16
	10 年 以 上 15 年 未 満					5	7	11	23
	15 年 以 上 20 年 未 満			1	3	9		5	18
	20 年 以 上 25 年 未 満		2	1		1		9	13
	25 年 以 上 30 年 未 満	1							1
	30 年 以 上								0
	平 均 勤 続	29.0	22.0	19.5	18.3	15.1	10.6	9.1	11.2
小 川 消 防 団	団 員 数	1	2	2	2	9	16	87	119
	5 年 未 満							29	29
	5 年 以 上 10 年 未 満					1	3	36	40
	10 年 以 上 15 年 未 満				1	3	5	14	23
	15 年 以 上 20 年 未 満			1		1	7	8	17
	20 年 以 上 25 年 未 満					4	1		5
	25 年 以 上 30 年 未 満			1	1				2
	30 年 以 上	1	2						3
	平 均 勤 続	38.0	33.5	23.0	19.0	16.4	14.3	6.6	9.6

※機能別団員は人数に含まない

消 防 団 員 勤 続 年 数

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
		吉見消防団	1	2	2	2	7	12	58
団 員 数	1	2	2	2	7	12	58	84	
5 年 未 満							23	23	
5 年 以 上 10 年 未 満							18	18	
10 年 以 上 15 年 未 満					1	5	16	22	
15 年 以 上 20 年 未 満				1	4	6	1	12	
20 年 以 上 25 年 未 満		1	1	1	2	1		6	
25 年 以 上 30 年 未 満		1						1	
30 年 以 上	1		1					2	
平 均 勤 続	34.0	24.0	26.0	21.0	17.7	15.5	6.3	10.1	
とときがわ消防団	1	2	4	8	12	15	71	113	
団 員 数	1	2	4	8	12	15	71	113	
5 年 未 満							34	34	
5 年 以 上 10 年 未 満						1	26	27	
10 年 以 上 15 年 未 満					1	6	10	17	
15 年 以 上 20 年 未 満				3	9	8	1	21	
20 年 以 上 25 年 未 満			4	5	2			11	
25 年 以 上 30 年 未 満	1	2						3	
30 年 以 上								0	
平 均 勤 続	28.0	25.5	23.3	19.4	17.9	13.8	5.3	9.9	
東秩父消防団	1	2	3	4	9	10	71	100	
団 員 数	1	2	3	4	9	10	71	100	
5 年 未 満							22	22	
5 年 以 上 10 年 未 満						2	35	37	
10 年 以 上 15 年 未 満				1	3	5	6	15	
15 年 以 上 20 年 未 満			1	2	3	3	7	16	
20 年 以 上 25 年 未 満		1	1	1	3		1	7	
25 年 以 上 30 年 未 満	1	1	1					3	
30 年 以 上								0	
勤 続 年 合 計 (非表示)	26	46	65	71	153	130	512	1003	
平 均 勤 続	26.0	23.0	21.7	17.8	17.0	13.0	7.2	10.0	
合 計	7	14	22	21	63	80	444	651	
平 均 勤 続	33.3	28.4	23.0	18.9	17.7	14.6	7.2	10.8	

※機能別団員は人数に含まない

消 防 団 員 の 年 齢

(令和5年4月1日現在)

階級別 年齢	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
18歳								
19歳							3	3
20歳							3	3
21歳							5	5
22歳							4	4
23歳							8	8
24歳							11	11
25歳							13	13
26歳							14	14
27歳							20	20
28歳							21	21
29歳							23	23
30歳							23	23
31歳						1	18	19
32歳							14	14
33歳					1	1	21	23
34歳				1	2	6	34	43
35歳					1	2	19	22
36歳					1	6	15	22
37歳				1	4	6	23	34
38歳					1	5	19	25
39歳				1	3	3	12	19
40歳					2	5	21	28
41歳					5	9	12	26
42歳			1	2	3	3	9	18
43歳		1		1	5	5	12	24
44歳			2	5	4	6	7	24
45歳			1	3	5	2	15	26
46歳			1	3	5	7	9	25
47歳			2	2	5	2	3	14
48歳		2	1	1	4	4	5	17
49歳	1	1	5	1	1	1	5	15
50歳	1	1			2	2	7	13
51歳		1	1			1	3	6
52歳		2			1		2	5
53歳		3	1		1		1	6
54歳	1				2		1	4
55歳	1		3		2		1	7
56歳	1					1	2	4
57歳					2		3	5
58歳	1				1	1	2	5
59歳		1						1
60歳以上	1	2	4			1	1	9
合計	7	14	22	21	63	80	444	651
平均年齢	56.3	53.4	51.4	43.9	44.5	41.7	34.9	38.2

※機能別団員は人数に含まない

消 防 団 員 年 齢 構 成

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
		東	20歳未満						
松	20歳以上25歳未満							1	1
	25歳以上30歳未満							2	2
	30歳以上35歳未満							3	3
	35歳以上40歳未満							12	12
	40歳以上45歳未満			1			2	8	11
	45歳以上50歳未満					2	5	13	20
	50歳以上55歳未満					2	3	6	11
	55歳以上60歳未満			2		3	2	5	12
	60歳以上	1	2	4			1		8
	計	1	2	7		7	13	51	81
平均年齢	72.0	68.0	58.1	0.0	52.9	49.8	42.5	46.9	
滑	20歳未満								0
川	20歳以上25歳未満							6	6
	25歳以上30歳未満							11	11
	30歳以上35歳未満						1	11	12
	35歳以上40歳未満					2	2	11	15
	40歳以上45歳未満			1		1	1	4	7
	45歳以上50歳未満			1	2	1		2	6
	50歳以上55歳未満		2						2
	55歳以上60歳未満	1							1
	60歳以上								0
	計	1	2	2	2	4	4	45	60
平均年齢	56.0	52.5	45.5	45.5	41.5	37.8	32.3	35.2	
嵐	20歳未満								0
山	20歳以上25歳未満							4	4
	25歳以上30歳未満							10	10
	30歳以上35歳未満					1	2	11	14
	35歳以上40歳未満					4	6	14	24
	40歳以上45歳未満				2	4	1	7	14
	45歳以上50歳未満		1	1	1	6	1	9	19
	50歳以上55歳未満	1	1	1				6	9
	55歳以上60歳未満								0
	60歳以上								0
	計	1	2	2	3	15	10	61	94
平均年齢	54.0	50.0	50.0	45.0	42.1	37.4	36.7	38.7	
小	20歳未満							1	1
川	20歳以上25歳未満							3	3
	25歳以上30歳未満							21	21
	30歳以上35歳未満						2	25	27
	35歳以上40歳未満				1	1	5	16	23
	40歳以上45歳未満					2	3	10	15
	45歳以上50歳未満			1	1	5	6	6	19
	50歳以上55歳未満		1	1				1	3
	55歳以上60歳未満	1	1			1		3	6
	60歳以上							1	1
	計	1	2	2	2	9	16	87	119
平均年齢	58.0	56.0	51.0	42.0	45.6	41.2	34.9	37.5	

※機能別団員は人数に含まない

消 防 団 員 年 齢 構 成

(令和5年4月1日現在)

階級別 団別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
	吉見消防団							
20歳未満								0
20歳以上25歳未満							5	5
25歳以上30歳未満							9	9
30歳以上35歳未満							20	20
35歳以上40歳未満					1	1	9	11
40歳以上45歳未満		1			2	8	14	25
45歳以上50歳未満			1	2	3	3	1	10
50歳以上55歳未満		1			1			2
55歳以上60歳未満	1		1					2
60歳以上								0
計	1	2	2	2	7	12	58	84
平均年齢	55.0	48.0	52.0	47.5	44.3	42.6	33.7	37.2
ときがわ消防団								0
20歳未満								0
20歳以上25歳未満							8	8
25歳以上30歳未満							24	24
30歳以上35歳未満					1	1	21	23
35歳以上40歳未満					2	4	10	16
40歳以上45歳未満			1	5	6	9	7	28
45歳以上50歳未満		1	3	3	3	1	1	12
50歳以上55歳未満	1	1						2
55歳以上60歳未満								0
60歳以上								0
計	1	2	4	8	12	15	71	113
平均年齢	50.0	50.0	46.5	43.9	42.3	40.5	31.4	35.7
東秩父消防団							1	1
20歳未満								0
20歳以上25歳未満							4	4
25歳以上30歳未満							13	13
30歳以上35歳未満				1	1	2	19	23
35歳以上40歳未満				1		4	17	22
40歳以上45歳未満				1	4	4	11	20
45歳以上50歳未満	1	1	3	1			5	11
50歳以上55歳未満		1			3		1	5
55歳以上60歳未満					1			1
60歳以上								0
計	1	2	3	4	9	10	71	100
平均年齢	49.0	49.0	46.7	41.3	45.2	38.7	34.3	36.8

※機能別団員は人数に含まない

基本消防団員と機能別消防団員の定数と実数

(令和5年4月1日現在)

	定 数			実 数		
	基本消防団員	機能別消防団員	計	基本消防団員	機能別消防団員	計
東松山消防団	101		101	(9) 81		81
滑川消防団	60		60	(5) 60		60
嵐山消防団	100	10	110	(7) 94	8	102
小川消防団	130		130	(10) 119		119
吉見消防団	95	20	115	(5) 84	(3) 14	98
ときがわ消防団	130	15	145	(7) 113	8	121
東秩父消防団	109	10	119	(7) 100	8	108
合 計	725	55	780	(50) 651	(3) 38	689

()内は、女性消防団員数を示す。

消 防 団 車 庫 所 在 地

(令和5年4月1日現在)

区 分		所 在 地	建 築 年 月	面 積 (m ²)	構 造	
東 松 山 消 防 団	団 本 部	東松山市大字上野本1300-1	東松山消防署内			
	第 1 分 団	東松山市大字松山2560-1	平23. 3	97.33	鉄骨造	1階建
	第 2 分 団	東松山市箭弓町2-5-2	平10.11	96.74	鉄骨造	2階建
	第 3 分 団	東松山市大字大谷3401	平14.10	99.89	鉄骨造	2階建
	第 4 分 団	東松山市大字下唐子1605-2	平28. 1	98.81	鉄骨造	2階建
	第 5 分 団	東松山市大字高坂944-1	平24. 1	98.62	鉄骨造	2階建
	第 6 分 団	東松山市大字下野本626-4	平21.11	102.64	鉄骨造	1階建
滑 川 消 防 団	第 1 分団第 1 部	滑川町大字福田1613-5	平14. 3	86.70	鉄筋コンクリート造	1階建
	第 1 分団第 2 部	滑川町大字福田836-3	昭46. 5	76.00	コンクリートブロック造	1階建
	第 2 分団第 1 部	滑川町大字羽尾2791-1	昭50. 1	391.84	鉄筋コンクリート造	2階建
	第 2 分団第 2 部	滑川町大字月輪1522-58	平20.10	89.61	鉄骨造	1階建
嵐 山 消 防 団	第 1 分団第 1 部	嵐山町大字菅谷450-1	平24. 1	83.63	木造一部鉄骨造	1階建
	第 1 分団第 2 部	嵐山町大字志賀926-1	平 6.11	86.00	鉄骨造	1階建
	第 1 分団第 3 部	嵐山町大字鎌形245-3	令 4. 3	81.00	鉄骨造	1階建
	第 2 分団第 1 部	嵐山町大字越畑672-6	平 2. 2	68.40	鉄骨造	1階建
	第 2 分団第 2 部	嵐山町大字古里428-3	平 9. 5	142.50	鉄骨造	1階建
小 川 消 防 団	団 本 部	小川町大字上横田1247-2	小川消防署内			
	第 1 分団第 1 部	小川町大字小川216-7	昭59. 9	65.59	鉄骨造	2階建
	第 1 分団第 2 部	小川町大字大塚140-1	昭53. 9	74.24	鉄骨造	2階建
	第 1 分団第 3 部	小川町大字大塚1195-1	平 3. 3	60.75	鉄骨造	2階建
	第 1 分団第 4 部	小川町大字上横田1935-3	令 2.12	66.33	鉄骨造	1階建
	第 2 分団第 1 部	小川町大字増尾25-3	平 2. 1	76.30	鉄骨造	2階建
	第 2 分団第 2 部	小川町大字腰越181-2	昭62.12	66.57	木造	1階建
	第 2 分団第 3 部	小川町大字青山1437-7	平22. 3	66.24	鉄骨造	1階建
	第 2 分団第 4 部	小川町大字木部26-19	平27. 2	66.33	鉄骨造	1階建

消 防 団 車 庫 所 在 地

(令和5年4月1日現在)

区 分	所 在 地	建 築 年 月	面 積 (m ²)	構 造	造	
吉見消防団	第1分団第1部	吉見町東野4-22-4	平 8. 3	69.56	木造	2階建
	第1分団第2部	吉見町大字久保田931-1	平 5. 1	66.24	木造	2階建
	第1分団第3部	吉見町大字江和井787-2	平 6. 3	67.00	木造	2階建
	第2分団第1部	吉見町大字長谷335-1	昭63. 3	66.24	木造	2階建
	第2分団第2部	吉見町大字地頭方464	平 7. 3	66.24	木造	2階建
	第2分団第3部	吉見町大字和名811	平 4. 3	66.24	木造	2階建
ときがわ消防団	団 本 部	ときがわ町大字桃木30-1	昭48. 4	301.80	鉄筋コンクリート造	2階建
	第1分団第1部	ときがわ町大字玉川1431-1	平10.12	94.45	木造	2階建
	第1分団第2部	ときがわ町大字玉川4794-4	平15. 2	93.26	木造	2階建
	第1分団第3部	ときがわ町大字五明691-3	平16.10	94.00	木造	2階建
	第2分団第1部	ときがわ町大字番匠629-1	平 7.11	77.30	木造	2階建
	第2分団第2部	ときがわ町大字本郷840-1	平10. 3	77.00	木造	2階建
	第2分団第3部	ときがわ町大字瀬戸元下463-3	平19.11	94.32	木造	2階建
	第3分団	ときがわ町大字西平238-1	平 1. 9	64.00	木造	2階建
		ときがわ町大字西平727-1	平 3. 3	94.00	木造	2階建
東秩父消防団	第1分団第1部	東秩父村大字安戸627-5	平 2. 3	76.12	木造モルタル	2階建
		東秩父村大字安戸880-4	平 4.12	39.60	木造モルタル	2階建
	第1分団第2部	東秩父村大字御堂103-6	昭55.12	62.10	木造モルタル	2階建
		東秩父村大字御堂1143-8	昭55.12	47.85	木造モルタル	2階建
	第1分団第3部	東秩父村大字奥沢203-1	昭55.12	62.10	木造モルタル	2階建
	第2分団第1部	東秩父村大字坂本1306-3	昭49. 5	65.60	木造	2階建
	第2分団第2部	東秩父村大字大内沢768	昭58. 8	64.23	木造モルタル	2階建
	第2分団第3部	東秩父村大字皆谷85-3	昭63. 5	67.67	木造モルタル	2階建
東秩父村大字白石853-1		平 4. 2	57.75	木造モルタル	1階建	

消防団保有車両一覧表

(令和5年4月1日現在)

区分	No.	名称	ボディ・ポンプ等	登録ナンバー	初年度登録	備考
東松山消防団	団本部	1	本部広報車	トヨタ・ライトエース	熊谷800 す 217	H18. 7 広報装置
	1分団	2	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す4869	H26. 2 水I-A型・水槽(1.5t)・軽車
	2分団	3	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す5302	H27. 1 水I-A型・水槽(1.5t)・軽車
	3分団	4	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す4263	H25. 2 CD-I型4WD・軽車
	4分団	5	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す3708	H24. 2 CD-I型4WD・軽車
	5分団	6	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す3710	H24. 2 CD-I型4WD・軽車
	6分団	7	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す4264	H25. 2 CD-I型4WD・軽車
滑川消防団	1分団	1部	8	消防ポンプ車	トヨタ・モタA-2	熊谷831 ね 11 R 3. 1 CD-I型(3.5t未満車両)・軽車
		2部	9	消防ポンプ車	トヨタ・モタA-2	熊谷830 ぬ 12 R 1.10 CD-I型(3.5t未満車両)・軽車
	2分団	1部	10	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す4072 H24.10 CD-I型(可搬積)・軽車
		2部	11	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す1883 H20. 9 CD-I型(可搬積)
嵐山消防団	1分団	1部	12	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す1212 H19.10 CD-I型・水槽(0.9t)・軽車
		2部	13	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 さ2603 H26. 2 水I-A型・水槽(1.5t)
		3部	14	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 ひ 7 H25. 3 CD-I型4WD(可搬積)・軽車
	2分団	1部	15	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す2546 H21.10 CD-I型・水槽(0.9t)
		2部	16	消防ポンプ車	トヨタ・モタA-2	熊谷831 る 119 R 1.10 CD-I型(3.5t未満車両)
小川消防団	団本部	17	本部広報車	ホンダ・ステップワゴン	熊谷800 す5236	H26.11 広報装置
	1分団	1部	18	消防ポンプ車	日野・GM A-2	熊谷831 と 11 R 2. 9 CD-I型(可搬積)
		2部	19	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す2748 H22. 2 水I-A型・水槽(1.5t)
		3部	20	消防ポンプ車	いすゞ・モタA-2	熊谷830 そ1003 H27. 9 CD-I型4WD(可搬積)
		4部	21	消防ポンプ車	日野・カムA-2	熊谷830 ぬ 14 R 4.10 CD-I型4WD(可搬積)
	2分団	1部	22	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷831 み 119 H25. 2 CD-I型4WD・軽車
		2部	23	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す2586 H21.11 水I-A型・水槽(1.5t)
		3部	24	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す1213 H19.10 CD-I型4WD(可搬積)
		4部	25	消防ポンプ車	いすゞ・モタA-2	熊谷830 ぬ 24 H31. 2 CD-I型4WD(救助資機材搭載型車両)
吉見消防団	1分団	1部	26	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す2547 H21.10 CD-I型4WD・軽車
		2部	27	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す3709 H24. 2 CD-I型4WD・軽車
		3部	28	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 せ 103 H27. 2 CD-I型4WD・軽車
	2分団	1部	29	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す3087 H22.10 CD-I型4WD・軽車
		2部	30	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 そ 202 H25. 2 CD-I型4WD・軽車
		3部	31	消防ポンプ車	日野・GM A-2	熊谷830 て 23 H29. 2 CD-I型4WD・軽車
ときがわ消防団	団本部	32	本部広報車	トヨタ・ア	熊谷800 す2461	H21. 8 広報装置
	1分団	1部	33	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷803 ふ 1 H29. 2 水I-A型・水槽(1.5t)・軽車
		2部	34	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 た 102 H27. 2 CD-I型(可搬積)・軽車
		3部	35	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す4239 H25. 2 CD-I型(可搬積)・軽車
	2分団	1部	36	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷831 む 119 H25.10 水I-A型・水槽(1.5t)・軽車
		2部	37	消防ポンプ車	日野・GM A-2	熊谷830 ね 22 H31. 3 CD-I型(可搬積)・軽車
		3部	38	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 そ 203 H27. 9 CD-I型(可搬積)・軽車
	3分団	39	小型動力ポンプ積載車	いすゞ・モタB-2	熊谷800 す1209	H19.10 小型動力ポンプ
40		消防ポンプ車	日野・GM A-2	熊谷800 す1907	H20.10 CD-I型4WD(可搬積)	
東秩父消防団	1分団	1部	41	水槽付消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷830 さ8210 H21. 1 水I-A型・水槽(1.5t)
		1部	42	小型動力ポンプ積載車	いすゞ・シハウB-3	熊谷800 さ9375 H17. 9 小型動力ポンプ
		2部	43	消防ポンプ車	日野・モタA-2	熊谷800 す1906 H20.10 CD-I型4WD
		2部	44	小型動力ポンプ積載車	いすゞ・シハウB-3	熊谷800 さ9376 H17. 9 小型動力ポンプ
		3部	45	水槽車	いすゞ・シハウB-2	熊谷831 や 119 H27. 2 水槽(2.5t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ
	2分団	1部	46	消防ポンプ車	日野・GM A-2	熊谷830 の 21 R 2. 2 CD-I型4WD(可搬積)
		2部	47	小型動力ポンプ積載車	日産・マキB-2	熊谷800 す2792 H22. 3 救助資機材搭載車・小型動力ポンプ
		3部	48	水槽車	いすゞ・シハウB-2	熊谷830 つ 23 H28.11 水槽(2.5t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ
		3部	49	水槽車	日野・シハウB-2	熊谷830 は 23 R 4. 2 水槽(2t)・小型動力ポンプ・高圧ポンプ

消 防 年 報

令和 5 年度刊行
令和 5 年 8 月 1 日
比企広域消防本部
東松山市大字上野本1300-1
TEL 0493-23-2266
FAX 0493-22-3905